

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

<第8週>

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-8

<インフルエンザ>

第8週の定点当たり報告数は15.75と前週を下回ったが、それ以前の3週間と比較してゆるやかな減少にとどまった



病原体情報
P.9-13

麻疹ウイルス 2011年／インフルエンザウイルス 2010/11シーズン



速報
P.14

インドネシアからのG3型麻疹ウイルス輸入症例ー千葉市



海外感染症情報
P.15-18

インフルエンザ／鳥インフルエンザーカンボジアにおける状況／
鳥インフルエンザーエジプトにおける状況



感染症の話
P.19

<今週はお休みです>



読者のコーナー
<今週は該当記事は
ありません>



グラフ総覧(8週)
P.20-25



8週のデータ
P.26-38



発生動向総覧

<第8週コメント> 3月2日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核352例

3類感染症

細菌性赤痢12例

菌種: *S. flexneri* (B群) 1例__感染地域: 神奈川県

菌種: *S. sonnei* (D群) 11例__感染地域: 国内(都道府県不明) 8例*、インド2例、中国/ベトナム1例

* 福岡市の幼稚園に関連した集団発生を含む

腸管出血性大腸菌感染症23例(有症者13例、うちHUS なし)

感染地域: 国内23例

国内の感染地域: 埼玉県4例、佐賀県4例、青森県2例、富山県2例、長野県2例、京都府2例、茨城県1例、兵庫県1例、島根県1例、岡山県1例、長崎県1例、不明2例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、2歳(1例)、4歳(1例)、5歳(1例)、6歳(1例)、7歳(1例)、8歳(1例)、10代(2例)、20代(2例)、30代(5例)、50代(3例)、60代(3例)

血清型・毒素型: O157 VT2(11例)、O157 VT1・VT2(5例)、O26 VT1(2例)、O26 VT不明(1例)、O103 VT1(1例)、O136 VT1(1例)、O157 VT不明(1例)、その他・不明(1例)

累積報告数: 120例(有症者69例、うちHUS 4例、死亡なし)

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 愛媛県__感染源: 猪肉

A型肝炎1例

感染地域: インド

エキノコックス症1例

多包条虫__感染地域: 北海道

つつが虫病1例

感染地域: 東京都

マラリア2例

三日熱1例__感染地域: ウガンダ

熱帯熱1例__感染地域: ナイジェリア

レジオネラ症2例(肺炎型2例)

感染地域: 京都府1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 60代(1例)、80代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢8例(腸管アメーバ症4例、腸管外アメーバ症4例)

感染地域: 東京都4例、千葉県1例、神奈川県1例、愛知県1例、
国内(都道府県不明)1例

感染経路: 性的接触3例(異性間2例、異性間・同性間不明1例)、
経口感染2例、その他・不明3例

ウイルス性肝炎2例

B型1例__感染経路: 性的接触(異性間)

サイトメガロウイルス1例__感染経路: 性的接触(異性間)

急性脳炎2例

インフルエンザウイルスAH3亜型1例__年齢群: 30代

インフルエンザウイルスB型1例__年齢群: 8歳

劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例

年齢群: 50代(1例、死亡)、70代(1例)、80代(1例、死亡)、90代
(1例、死亡)

後天性免疫不全症候群20例(AIDS 3例、無症候17例)

感染地域: 国内17例、タイ1例、国内・国外不明2例

感染経路: 性的接触17例(異性間1例、同性間14例、異性間・同
性間不明2例)、静注薬物使用1例、不明2例

ジアルジア症1例

感染地域: インド/ネパール

梅毒7例(早期顕症I期1例、早期顕症II期3例、無症候3例)

破傷風1例

年齢群: 50代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例

遺伝子型: *VanA* 1例__菌検出検体: 血液

遺伝子型: *VanA/VanB* 1例__菌検出検体: 血液、死亡

遺伝子型: 不明1例__菌検出検体: 痰

風しん3例(検査診断例3例)

感染地域: 千葉県2例、大阪府1例

年齢群: 25～29歳(1例)、30～34歳(2例)

麻しん4例〔麻しん(検査診断例2例、臨床診断例2例)〕

感染地域: 国内3例、インドネシア1例

国内の感染地域: 千葉県1例、山口県1例、長崎県1例

年齢群: 25～29歳(1例)、30～34歳(2例)、40代(1例)

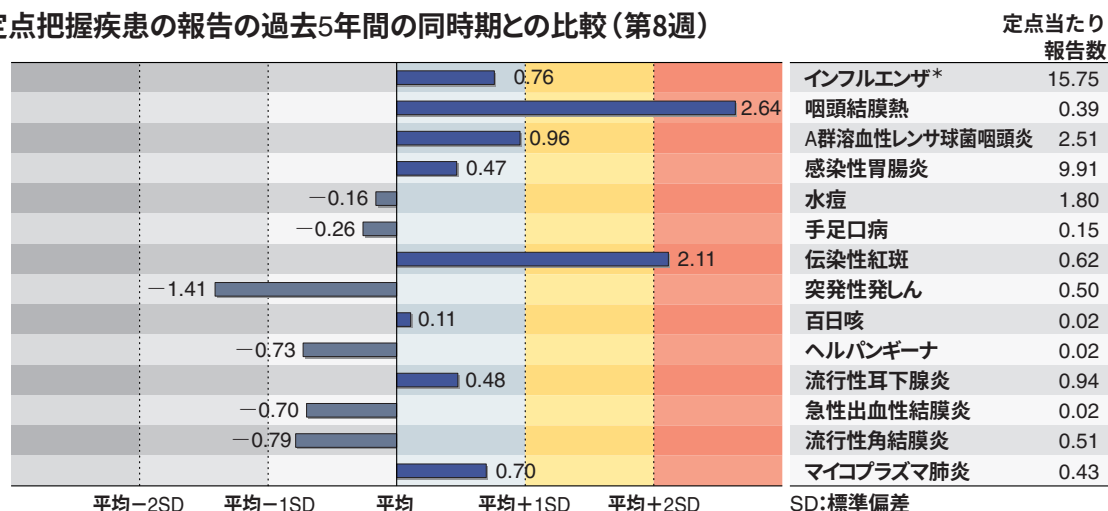
累積報告数: 65例〔麻しん(検査診断例32例、臨床診断例19例)、
修飾麻しん(検査診断例14例)〕

(補)他に2011年第7週までに診断されたものの報告遅れとして、パラチフス1例(感染地域: バングラデシュ)、E型肝炎2例〔感染地域(感染源): 東京都1例(複数の動物種のレバー)、長崎県1例(猪の埋葬)〕、エキノコックス症1例(多包条虫__感染地域: 北海道)、デング熱1例(感染地域: インドネシア)、日本脳炎1例(年齢群: 70代__感染地域: インド)、レジオネラ症1例〔感染地域: 静岡県(温泉)〕、急性脳炎9例〔インフルエンザウイルスAH1pdm 5例__1歳(1例)、5歳(2例)、10代(2例)、インフルエンザウイルスA型2例__0歳(1例)、60代(1例)、ヒトヘルペスウイルス6型1例__0歳、病原体不明1例__4歳〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例〔60代2例(ともに死亡)、70代1例、80代2例(ともに死亡)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例(遺伝子型: *VanB* 1例__菌検出検体: 尿、遺伝子型: 不明1例__菌検出検体: 腹水)、風しん2例〔臨床診断例2例、感染地域: 東京都1例、島根県1例、年齢群: 0～4歳(1例)、5～9歳(1例)〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第8週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別では愛知県(36.19)、山口県(36.00)、大分県(30.91)、富山県(29.21)、三重県(27.68)、福岡県(26.37)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,219例と第4週以降減少が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では富山県(1.86)、福井県(1.36)、秋田県(1.03)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では石川県(11.2)、宮崎県(6.3)、福井県(5.4)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では大分県(21.6)、宮崎県(19.6)、福井県(16.9)が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(4.74)、宮崎県(4.72)、福岡県(3.26)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(2.97)、福井県(0.77)、宮崎県(0.58)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮崎県(2.81)、山形県(1.76)、佐賀県(1.70)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では広島県(0.10)、奈良県(0.09)、徳島県(0.08)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では滋賀県(0.66)、熊本県(0.19)が多い。

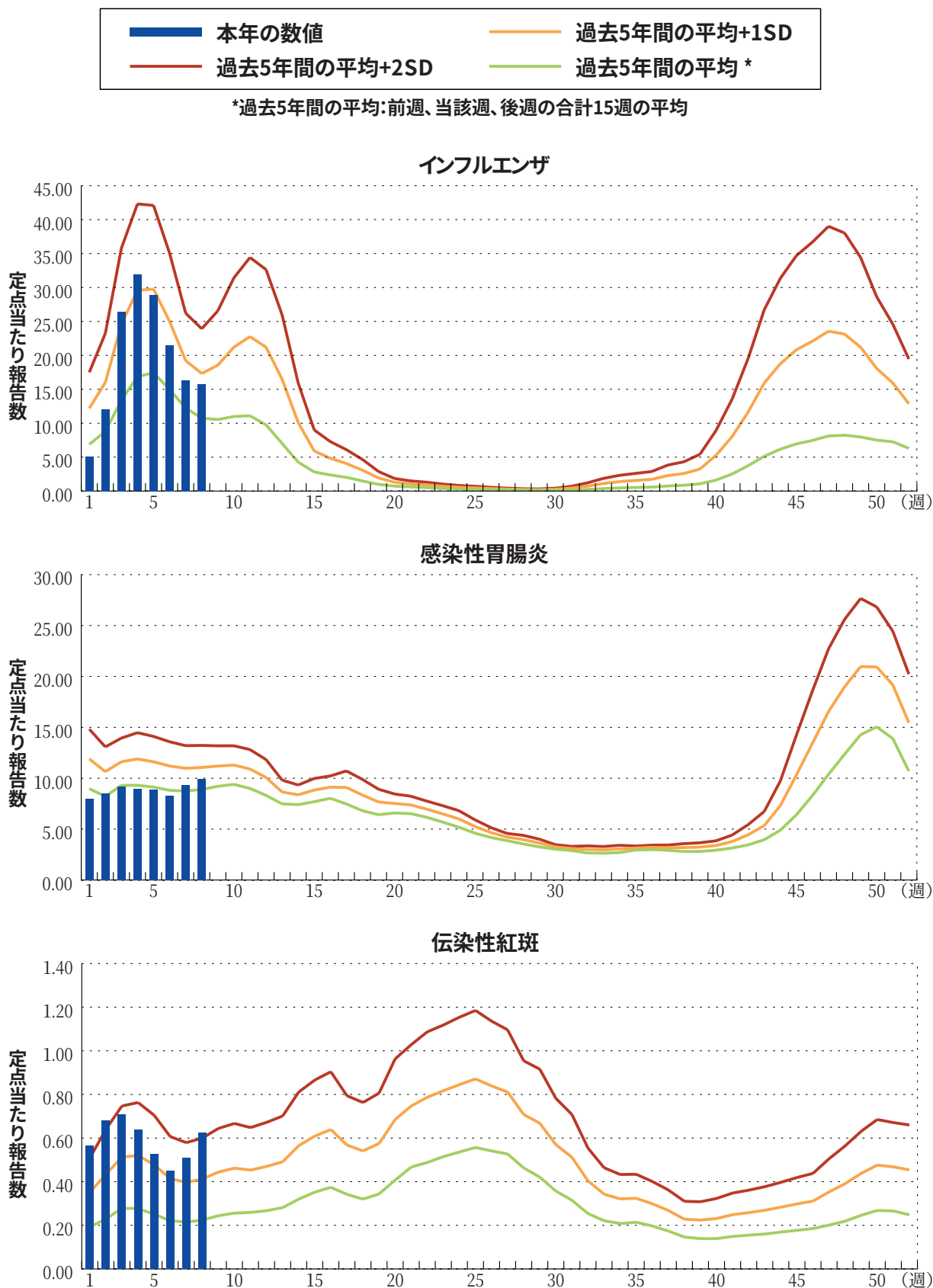
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では長野県(4.76)、香川県(3.17)、鹿児島県(2.85)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では福島県(2.57)、沖縄県(2.00)、埼玉県(1.67)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第8週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

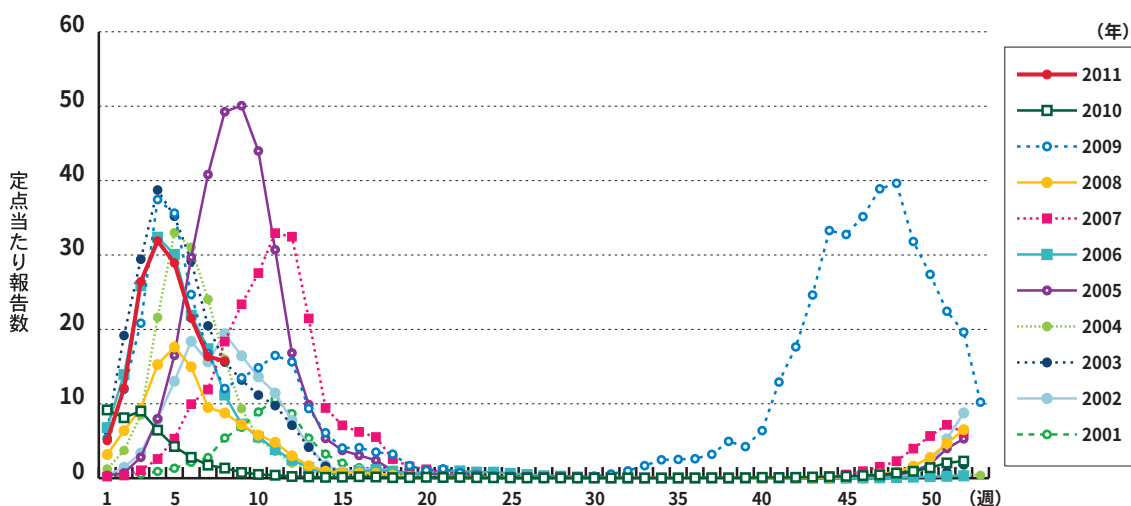
◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。インフルエンザは、1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。

主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている(CDCホームページ: <http://www.cdc.gov/flu/about/disease/spread.htm>)。インフルエンザの感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗いの徹底が重要であると考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。2009年4月に新型インフルエンザ〔インフルエンザA(H1N1)2009〕の発生が明らかとなり、世界各国で大きな流行をもたらしたことは記憶に新しい。日本でも2009年の5月に最初の国内患者発生報告があり、同年第48週をピークとした大きな流行に発展し、2010年の春には新型インフルエンザの流行は鎮静化した。今シーズンのインフルエンザの患者報告数は2010年の12月末頃より急増し、2011年第4週を流行のピークとして以降は減少傾向にあり、その流行の中心はインフルエンザA(H1N1)2009であると推測されている。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの報告数は2011年第5週以降減少が続いており、第8週のインフルエンザの定点当たり報告数は15.75(報告数77,751)と前週(定点当たり報告数16.35)を下回ったが、それ以前の3週間と比較してゆるやかな減少にとどまった(図1)。都道府県別では愛知県(36.19)、山口県(36.00)、大

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(2001～2011年第8週)



分県(30.91)、富山県(29.21)、三重県(27.68)、福岡県(26.37)、岐阜県(25.45)の順となっている。36道府県で報告数の減少がみられている一方で、大分県、山口県、岐阜県、三重県、愛知県では大きな増加がみられた(図2)。

定点医療機関からの報告をもとに、定点以外を含む全国の医療機関をこの1週間に受診した患者数を推計すると約71万人(95%信頼区間: 63万人～79万人)(暫定値)となり、年齢群別では5～9歳約23万人(32.4%)、10～14歳約13万人(18.3%)、0～4歳約10万人(14.1%)、30代約7万人(9.9%)、20代約5万人(7.0%)の順であった。前週の推計受診患者数(約78万人)(暫定値)よりも減少したものの、5～9歳、10～14歳の年齢群では増加がみられた(図3)。2010年第36週以

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2011年第6～8週)

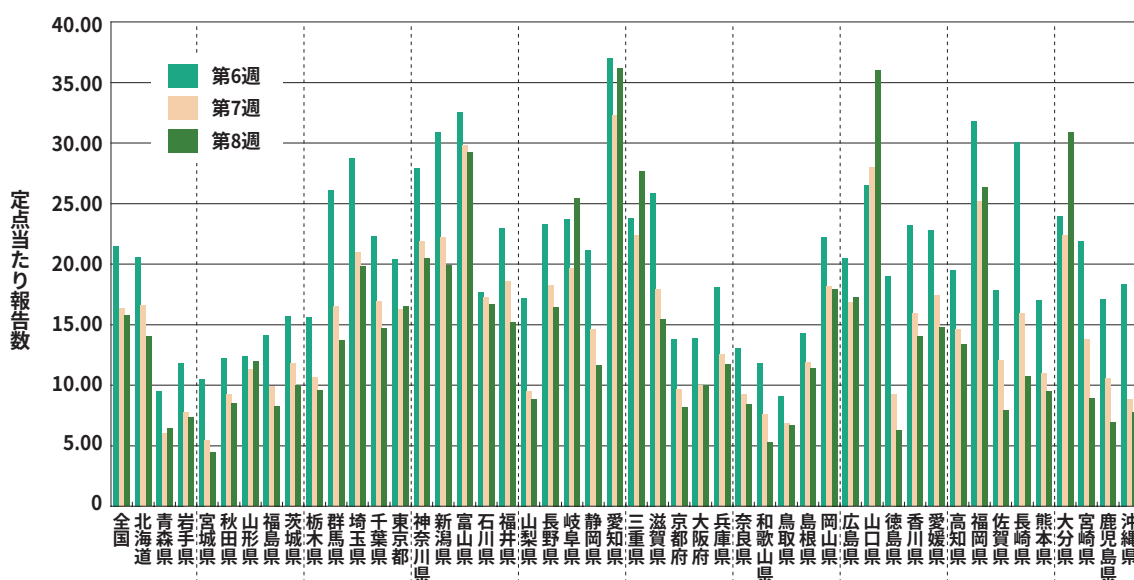
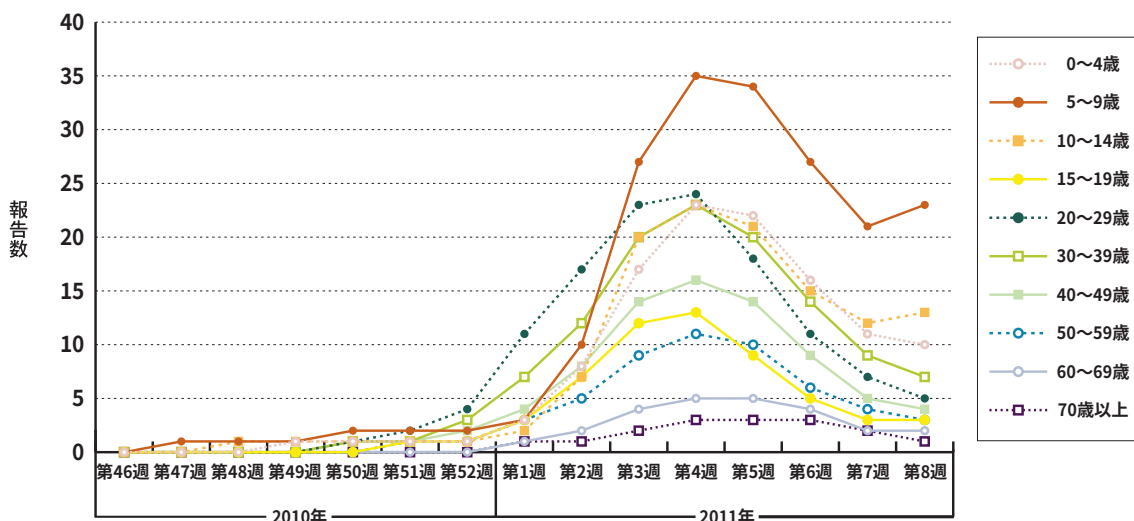


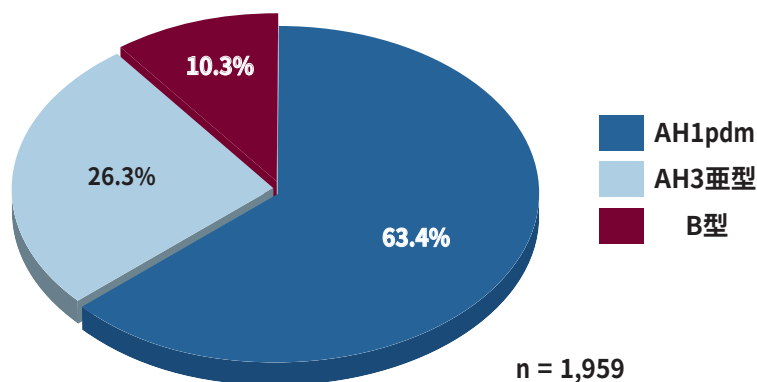
図3. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別・週別推移
(2010年第46週～2011年第8週)



降これまでの累積の推計受診患者数は約903万人(95%信頼区間: 876万人～930万人)(暫定値)であり、その内訳は男性51.3%、女性48.7%、年齢群別では5～9歳約189万人(21.2%)、20代約123万人(13.8%)、10～14歳約118万人(13.3%)、30代約117万人(13.1%)、0～4歳約114万人(12.8%)、40代約78万人(8.8%)の順となっている。

2010年第36週～2011年第8週までの期間中に国内では6,734検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm 4,434件、AH3亜型(A香港型) 1,914件、B型386件とAH1pdmが最多を占めている。一方、2011年第4～8週までの直近の5週間では、総検出報告数1,959検体中AH1pdm 1,242件(63.4%)、AH3亜型516件(26.3%)、B型201件(10.3%)であり、B型の割合が増加してきている(図4)。

図4. インフルエンザウイルス検出報告割合(2011年第4～8週)
(病原微生物検出情報: 2011年3月3日現在報告数)



インフルエンザの報告数は、2011年第4週をピークとしてその後急激な減少が続いていたが、第7週から8週にかけては比較的ゆるやかな減少にとどまった。前週よりも報告数の増加がみられた11都府県のうち、比較的増加が大きかった大分県、山口県、岐阜県、三重県、愛知県では、それぞれの県の感染症情報センターからB型インフルエンザの増加が報告されている*。B型インフルエンザの流行は、今後更に増加・拡大していく可能性があり、インフルエンザの発生動向にはいましばらく注意深い観察が必要である。

*各県インフルエンザ情報掲載ホームページURL

大分県感染症情報: <http://www.coara.or.jp/~eikan/bisei/graphf.htm>

山口県感染症情報センター: http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/2011w_1.php

岐阜県感染症情報センター: <http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/yaku-eisei-kansen/kansensho/shingata-infuru/>

三重県感染症情報センター: <http://www.kenkou.pref.mie.jp/topic/influ/influtopic.htm>

愛知県感染症情報センター: <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/201108.pdf>



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

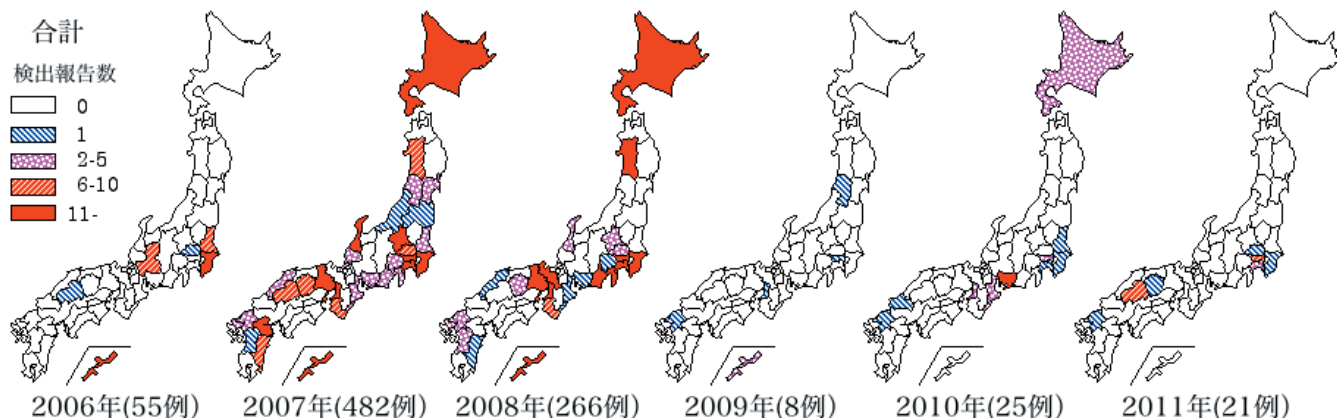
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2011年3月3日現在報告分)

◆麻疹ウイルス 2011年

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2006～2011年

(病原微生物検出情報: 2011年3月3日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2011年1～2月に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岡山県、広島県、福岡県の7都県から21件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

D4型: 1月東京都1件、英国から入国する2日前に発症した患者から

D9型: 1月9件、2月8件、計17件

- ・ 東京都1月2件、シンガポール・スリランカから帰国する3日前に発症した患者とフィリピンから帰国して9日後に発症した患者から
- ・ 東京都2月2件、渡航歴のない散発例2例から
- ・ 神奈川県1～2月2件、フィリピンから帰国して7日後に発症した患者とその家族から
- ・ 岡山県1月1件、フィリピンから帰国して8日後に発症した患者から
- ・ 広島県1月5件、2月4件、フィリピンから帰国した翌日に発症した患者1例とその周囲への感染拡大による集団発生例6例、および地域の散発例2例から
- ・ 埼玉県2月1件、渡航歴のない散発例から

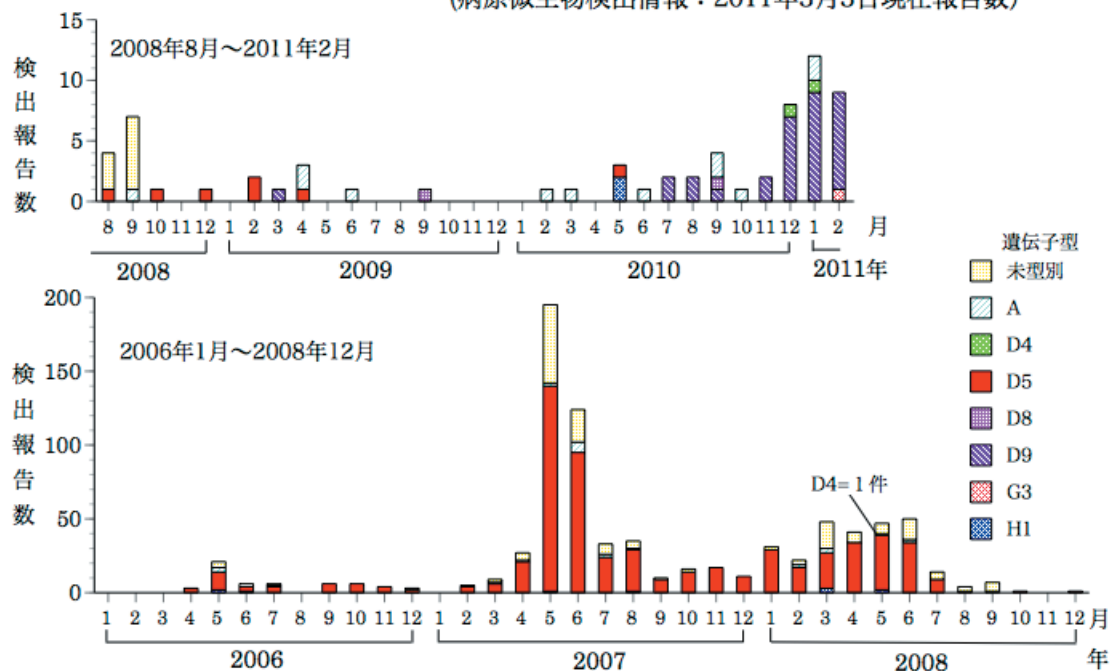
G3型: 2月千葉県1件、インドネシアから帰国して10日後に発症した患者から(本号14ページ「速報」参照)

A型(ワクチンタイプ): 1月2件

- ・ 東京都1月1件、発疹症患者、ワクチン接種13日後に採取された検体から
- ・ 福岡県1月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種歴不明

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2011年2月

(病原微生物検出情報: 2011年3月3日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

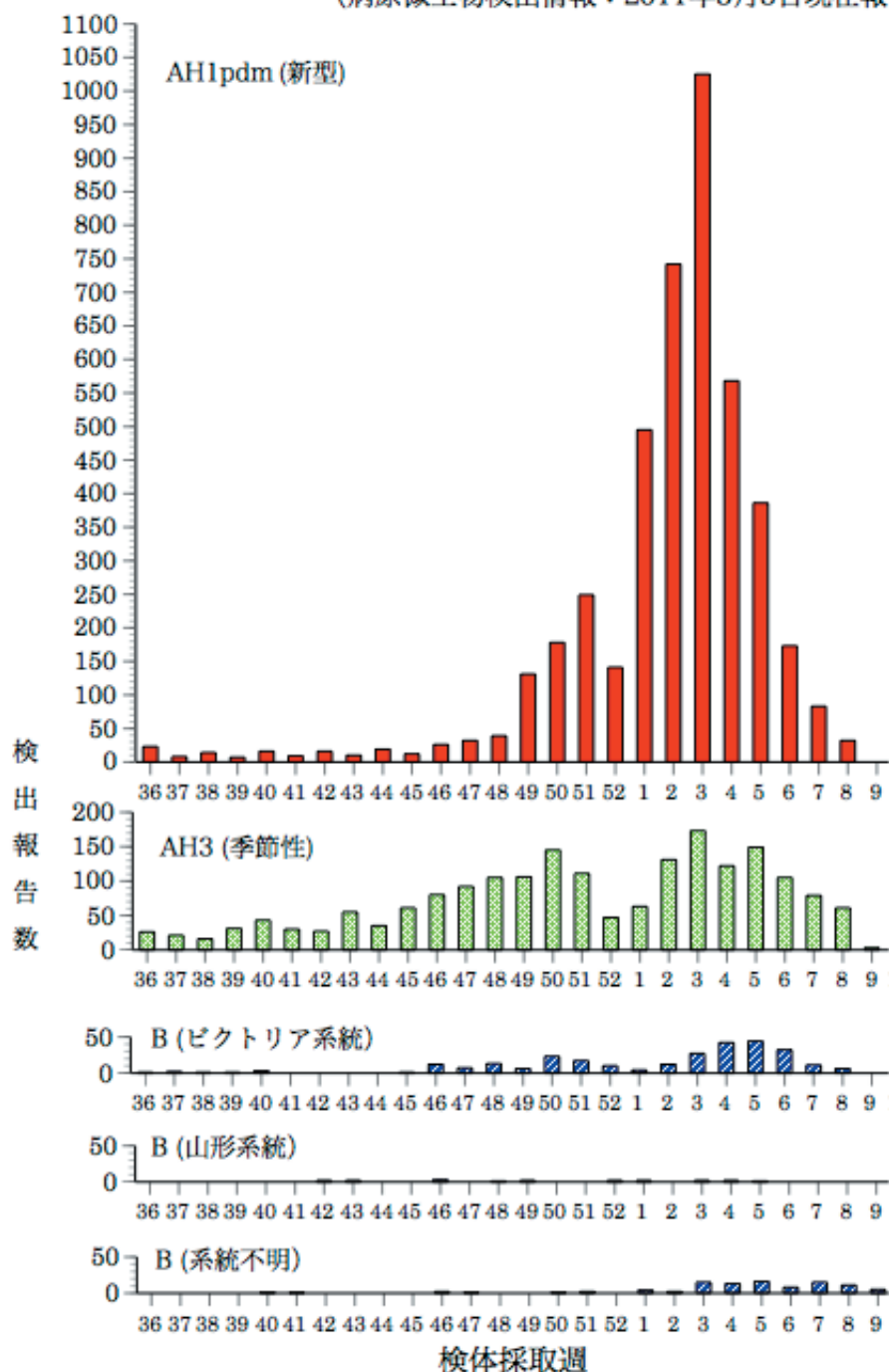
Infectious Agents Surveillance Report

麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html> を参照ください。

◆インフルエンザウイルス 2010/11シーズン

2010/11シーズン当初はAH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っていたが、第49週以降、AH1pdmが増加し、第3週をピークに減少している。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第36週～2011年第9週
(病原微生物検出情報: 2011年3月3日現在報告数)



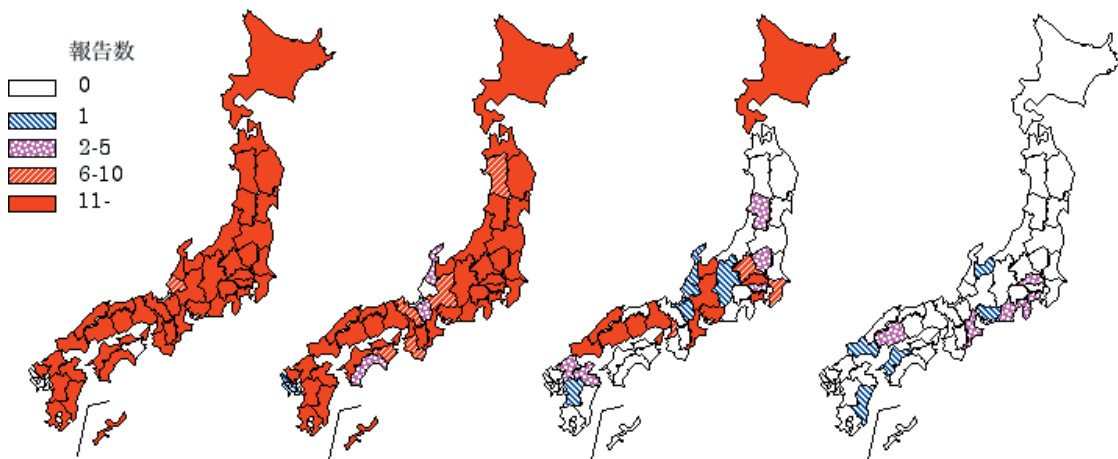
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

2010/11シーズンにはAH1pdmが45都道府県から4,434件、AH3亜型が46都道府県から1,917件、B型はビクトリア系統株が25都道府県から275件、山形系統株が10県から19件、系統不明株が21都道府県から97件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第36週～2011年第9週
(病原微生物検出情報: 2011年3月3日現在報告数)



AH1pdm(新型) (4434例) AH3 (1917例) B(ビクトリア系統) (275例) B(山形系統) (19例)

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



直近の2011年第4～8週の5週間ではAH1pdmが40都道府県から1,242件(兵庫県101件、神奈川県89件、山形県87件、北海道74件、茨城県64件、高知県61件、青森県49件、和歌山県、沖縄県各41件、広島県40件、新潟県、富山県、島根県各39件など)、AH3亜型が36都道府県から516件(神奈川県98件、北海道54件、新潟県42件、茨城県38件、東京都33件、兵庫県32件、栃木県25件、島根県21件、宮城県18件、香川県16件、福岡県15件、山形県11件など)、B型はビクトリア系統株が19道府県から135件(神奈川県22件、北海道14件、三重県12件、兵庫県、広島県、山口県各11件、埼玉県、島根県各9件、富山県8件、岐阜県6件、千葉県、愛知県各5件など)、山形系統株が2県から3件(埼玉県2件、山口県1件)、系統不明株が15都道府県から63件(神奈川県16件、東京都14件、静岡県5件、茨城県、奈良県、高知県、福岡県各4件、青森県、兵庫県、愛媛県、熊本県各2件など)報告されている。AH1pdm(1,242件)は分離・検出例全体(1,959件)の63%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が1件(AH1pdm)報告されている。

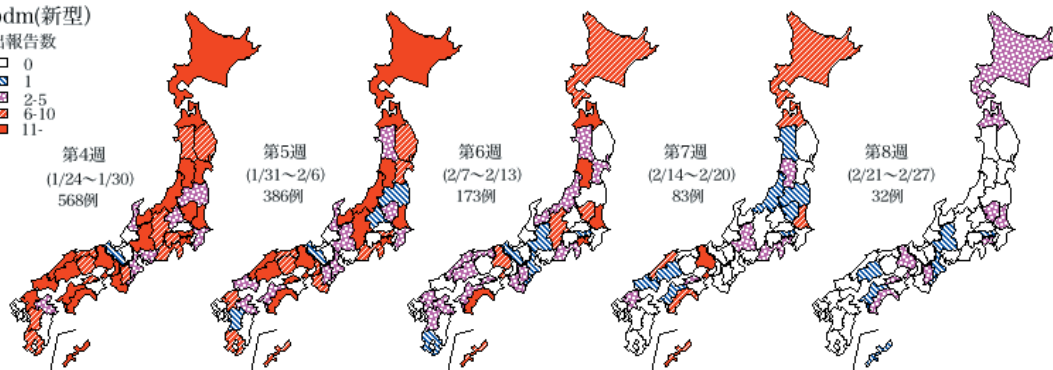
インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第4週～第8週

(病原微生物検出情報: 2011年3月3日現在報告数)

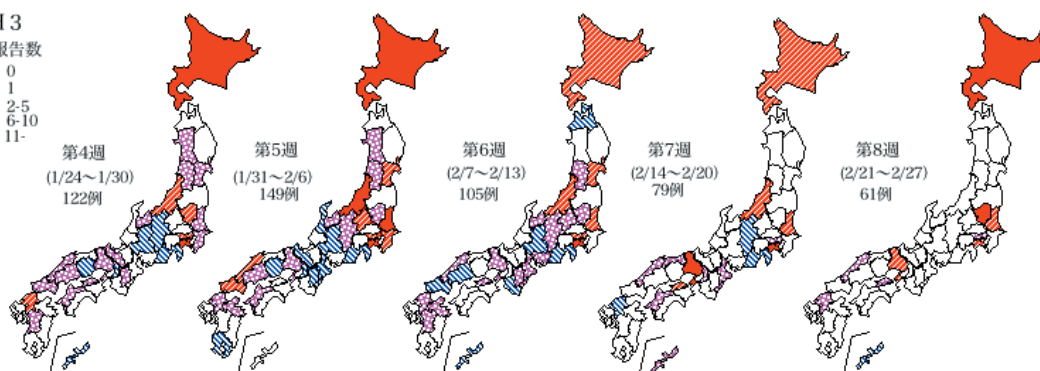
AH1pdm(新型)

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



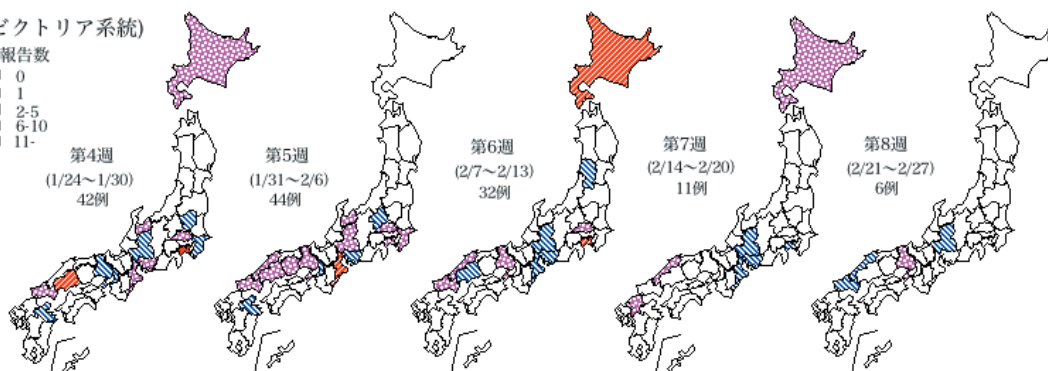
AH3

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



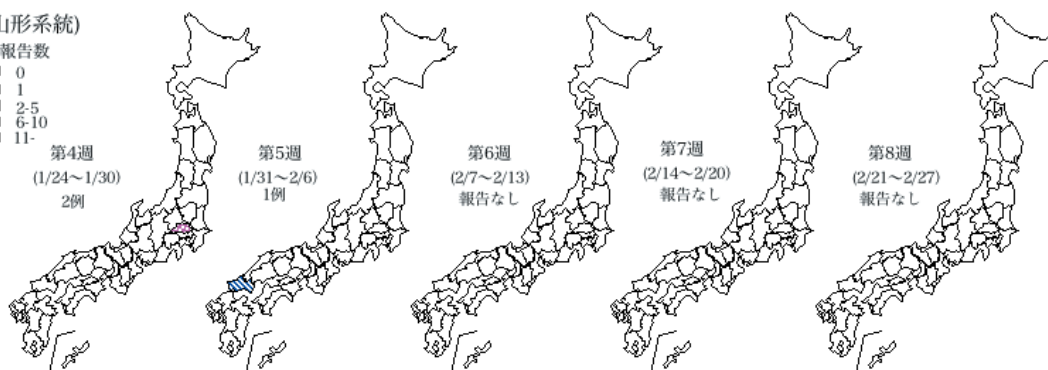
B (ビクトリア系統)

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



B (山形系統)

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



◆インドネシアからのG3型麻疹ウイルス輸入症例—千葉市

2011年2月に、千葉市内の医療機関で麻疹と診断された患者からG3型麻疹ウイルス遺伝子が検出されたので報告する。

患者は28歳女性で麻疹ワクチン接種歴、また麻疹既往歴は無く、2011年1月31日からインドネシアに滞在し2月9日に帰国した。2月14日から咳、微熱などの風邪様症状を認め、19日に近医を受診し風邪と診断された。2月20日に顔面に発疹が出現し、翌日には頸部まで拡大したため、22日に他医療機関を受診したところ、発熱(39℃)、咳、結膜充血、コプリック斑、発疹などの臨床症状から麻疹が疑われ入院措置がとられた。

2月23日に採取された患者の血液を検体として、麻疹ウイルスN遺伝子を標的としたRT-nested PCR法を実施し、得られた増幅産物についてダイレクトシーケンス法で塩基配列を決定した。決定した塩基配列の一部456bpについて系統樹解析を行ったところ、遺伝子型G3に分類された。また、DDBJのBLAST検索の結果、2010年に英国で検出された株(MVs/Watford.GBR/40.10)と99.8%(455bp/456bp)の相同性を示した。

G3型麻疹ウイルスはインドネシアや東ティモールなどに分布しているが、本邦で確認されたのは今回が初めてであり、本症例は患者の渡航歴からインドネシアからの輸入例であると考えられた。

なお、患者は3月2日に退院予定であり、3月2日現在、渡航に同行した者の発症、および患者周囲での二次感染例は確認されていない。国内での麻疹患者の発生数の減少に伴い、2011年に入っても海外に由来するD9型やD4型などの検出例が相次いでいることから、輸入例の鑑別に有用な遺伝子型別による検査室診断が重要になってきているものと考えられる。

千葉市環境保健研究所医科学課

田中俊光 横井 一 小林圭子 岩撫晴子 野口喜信 三井良雄 岡本 明

千葉市保健所感染症対策課

小川さやか 小山大雅 長嶋真美 大野喜昭 大塚正毅

(IASR 2011年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

●インフルエンザ

2011年2月25日—更新128

【要約】

インフルエンザの活動性は北米の一部で増加し、これはインフルエンザA(H1N1)2009およびインフルエンザB型の増加に伴っているものであるが、依然として北米ではA(H3N2)が優勢である。米国の肺炎およびインフルエンザの死亡率はこの2、3週間流行の閾値を超える状態が続いている。インフルエンザの伝播は、西ヨーロッパの多くでピークに達したようであるが、重症例や死亡症例の症例数は蓄積し続けている。ヨーロッパの重症例の状況は2009～2010シーズンと類似し、15～64歳の年齢階級で重症例が最多であり、60～70%にインフルエンザの重症化リスクを促進する基礎疾患があり、多くはワクチン接種をしていなかった。世界中の熱帯地域の流行は散発的(南北アメリカ)あるいは低い(アジアの熱帯地域)。南半球の温帯地域の国々ではインフルエンザの活動性は低いが、オーストラリアではインフルエンザA型の低い水準での流行が継続している。北アメリカとヨーロッパで流行しているウイルスの特徴は、現在の季節性ワクチンのワクチン株と非常に一致しているが、インフルエンザB型は少数の山形系統が両地域で報告されている。

【北半球の温帯の国々】

・北米

インフルエンザの活動性は継続的に増加し、北米全域の最新の報告では増加が続いている。カナダでは、インフルエンザの活動性はケベック州と大西洋側の州を含むいくつかの地域で継続的に増加している。インフルエンザ様疾患(ILI)の受診率は増加し、カナダ全体で受診患者1,000人当たり35.7に増加しているが、過去のインフルエンザシーズンと比較して期待値の範囲内である。カナダで検査された検体の約20%がインフルエンザウイルス陽性である。検出された全てのインフルエンザウイルスのうち約90%がインフルエンザA型で、前週と比較してインフルエンザB型がわずかに減少している。インフルエンザA(H1N1)2009ウイルスは、カナダで検出が増加しているが、インフルエンザA(H3N2)ウイルスが全てのインフルエンザA型ウイルスのサブタイプのうちの約88%を占めている。ヨーロッパではA(H1N1)2009の流行が主となり、重症例は主に若年齢で発生しているのに対し、カナダでは死亡例の65%が65歳より高い年齢階級で発生している。米国でのインフルエンザの活動性は高い状態が維持されており、36州で広範な流行と報告されている。20州ではILIの高い活動性が報告され、米国全土でILIによる外来受診者の割合は患者の4.5%で、国内のベースラインである2.5%を超え、2週間前の4.0%から増加している。アメリカで検査された検体の約35%でインフルエンザウイルスが検出された。インフルエンザウイルスの検出は67%がインフルエンザA型で、2週間前の72%から減少し、インフルエンザB型の検出は増加が継続している。インフルエンザA型の特徴は、81%がA(H3N2)で、19%がA(H1N1)2009で、ほぼ全てのA型ウイルス株は今年度の3価の季節性インフルエンザワクチンに含まれる株と抗原的に交差反応が認められた。インフルエンザB型のうち94%が今シーズンのワクチン株に一致するビクトリア系統で、6%が山形系統であった。アメリカの122都市からのサーベイランスシステム全体のデータより、肺炎またはインフルエンザによる死亡報告は、全死亡者のうちの8.9%であり、過去の報告数を超え、流行の閾値を超えて増加している。

・ヨーロッパ

インフルエンザの活動性は、ヨーロッパの大部分で高い状態が続いているが、多くの西ヨーロッパ及び北ヨーロッパの国々ではILIの割合及びインフルエンザウイルス検査陽性の呼吸器検体が減少しており、流行はピークを超えたようである。ILI及び急性呼吸器感染症(ARI)での受診率を報告している41カ国のうち、8カ国が増加(アルバニア、ベラルーシ、チェコ、アイスランド、カザフスタン、モルドバ、セルビア、スロバキア)、6カ国が減少(アイルランド、イスラエル、マルタ、ノルウェー、スペイン、英国)を報告した。2カ国(グルジア、ルクセンブルク)とロシア連邦のシベリア地域は、インフルエンザの活動性が非常に高い状態であると報告した。ヨーロッパ地域の15カ国は、医療機関におけるインパクトは中等度から高度であると報告した。ヨーロッパ地域の多くの国々はインフルエンザの重症例数及び死亡例数の報告をしているが、今シーズンの報告は正式に(全例)追跡されているものではない。英国では、インフルエンザ関連の死亡者数は2週前の395例から494例に増加し、昨年報告された死亡者数を若干超えている。概して、ヨーロッパでの重症例は昨シーズンと類似したパターンで発生が継続している。多くは15～64歳の年齢階級であり、60～70%がインフルエンザの重症化リスク増加と関連した基礎疾患を有し、多くがワクチン接種を受けていなかった。特に、インフルエンザA(H1N1)2009とインフルエンザB型の両方が多くの国々で循環しているが、A(H1N1)2009は特に重症例において多くみられる状況が継続している。インフルエンザB型ウイルス検出の割合は外来患者の定点観測検体では、重症インフルエンザ入院症例からの検体より10倍高い。全体的には採取し検査した検体のうち44%がインフルエンザ陽性であった。そのうち、44%がインフルエンザA(H1N1)2009で、3%がインフルエンザA(H3N2)、48%がインフルエンザB型だった。

・北アフリカと中東

北アフリカと中東では、インフルエンザの活動性は数週間減少しており、全体的にインフルエンザの陽性検体数は継続的に減少している。多くの国々でインフルエンザB型とインフルエンザA(H1N1)2009が混在している。

・北アジア

アジアの温帯地域では、ILIの活動性は国によりさまざまであるが、いずれも最近ピークに達したかあるいは減少に転じている。中国北部で1月17～23日の間に、ILIの活動性は若干減少し、過去3シーズンに観察されたレベルと比べて低い状況が続いている。1月17～23日に、検査した548件の検体のうち28%はインフルエンザ陽性で、99%はインフルエンザA型で1%はインフルエンザB型だった。インフルエンザA型の検出149件のうち70%がA(H1N1)2009、24%がA(H3N2)だった。日本では2月7～13日の期間にILIの活動性は継続して減少している。2月1～22日の期間に検出されたインフルエンザウイルス382検体のうち、57%がA(H1N1)2009、30%がA(H3N2)、13%がインフルエンザB型であった。大韓民国では、ILIの活動性は現在減少傾向が続いており、A(H1N1)2009はA(H3N2)と共に循環している。モンゴルでは、ILIの活動性は2月7～13日の期間増加し、過去2、3週間の活動性は増加したり減少したりしている。北アジアの多くの国々では、流行の主体がA(H3N2)からA(H1N1)2009に変わり、ここ数週間でA(H1N1)2009が流行の主体になった。

【熱帯諸国】

インフルエンザの伝播は熱帯地域では全体的に低い、東アフリカとアジアの熱帯地域の一部で活動性の高い地域がある。中央アメリカ諸国とカリブ海の島ではこの数週間に散発的にインフルエンザウイルス検出が報告されている。サハラ以南のアフリカでは、入手可能なデータからは多くの国々でほとんど流行がないことを示している。しかしながら、マダガスカルは持続的にインフルエンザの伝播が活発であることを報告しており、検体のインフルエンザウイルス陽性率は高率(53%)で、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型とほぼ同数である。ケニアは最近、インフルエンザウイルスの検出数減少を報告し、多くはインフルエンザA(H1N1)2009であった。いくつかの熱帯アジアの地域で低いレベルの流行が報告されている。中国南部では、ILIの活動性は増減しているが、全体的に低いままである。検査された969検体のうち46%がインフルエンザ陽性であった。インフルエンザA型が95%で、インフルエンザB型が5%であった。検出したインフルエンザA型425例のうち、88%がA(H1N1)2009で、6%がA(H3N2)であった。香港特別自治区は持続的なインフルエンザの活動性を報告しており、A(H1N1)2009が優勢で、低いレベルでのA(H3N2)とインフルエンザB型が伴う流行となっている。シンガポールではARIの活動性は増減しており、最近では流行閾値を超えている。ポリクリニックのARI症例の2%はILIを呈し、ILI症例の多くはA(H1N1)2009であり、A(H3N2)およびインフルエンザB型も低いレベルで認められている。

太平洋の島々で、ILI症例数の増加が、ミクロネシア、キリバス、ツバルから報告された。マーシャル諸島やフランス領ポリネシアからは活動性が持続していることが報告されている。ILI活動性の低下はフィジーより報告された。低いILIの活動性は米国領サモワ、クック諸島、グアム、およびパラオから報告された。ナウルで、2011年1月にWHOのコラボレーティングセンターの検査室に送付された15検体中6検体がインフルエンザA(H3N2)陽性であった。

【南半球の温帯地域諸国】

世界の南の温帯地域の国々では、冬季の終わりからインフルエンザの伝播は非常に少ない状態が続いている。しかしながら、オーストラリアでは時期はずれの少数のインフルエンザA(H3N2)の検出が続いており、若干のインフルエンザA(H1N1)2009を伴っている。

【ウイルスサーベイランス】

第5～6週において、検査により確定されたインフルエンザA(H1N1)2009、A(H3N2)、B型ウイルスの、地域的および広範な流行はアジア、ヨーロッパおよび北米の多くの地域で報告が継続している。さまざまな地域において循環しているウイルスのサブタイプは異なっている。インフルエンザA(H1N1)2009ウイルスは中国で流行し、多くのヨーロッパの国々でインフルエンザA(H1N1)2009とB型ウイルスが高いレベルで循環していた。米国では、インフルエンザA(H1N1)2009、A(H3N2)、B型ウイルスがともに循環していたが、カナダでは、主流ウイルスは依然としてA(H3N2)である。これまでのところ、2010～2011インフルエンザシーズンに検出されたウイルスの抗原性の大部分は、北半球での2010～2011シーズンのインフルエンザワクチンとしてWHOが推奨したウイルス株と類似している。

【FluNetの報告】

第5～6週の間(2011年1月30日～2月12日)に、67の国、地域あるいは領土の国家インフルエンザセンター(National Influenza Centers)がFluNetにデータを報告した。報告全体のうち26,600検

体はインフルエンザ陽性として報告され、うち20,073検体(75.5%)はインフルエンザA型、6,527検体(24.5%)がB型であった。報告されたインフルエンザA型ウイルスの亜型は、84.3%がA(H1N1) 2009であり、15.7%がA(H3N2)であった。

●鳥インフルエンザカンボジアにおける状況

2011年2月25日－更新

カンボジア保健省は鳥インフルエンザA(H5N1)の新たなヒト感染2症例を発表した。

バンティ・ミンチャイ省マレー地区タコンコミュニティタング村(Takong village, Ta Kong commune, Malay district, Banteay Meanchey Province)の19歳の女性が2月5日早朝に発症、2月9日にプライベートクリニックに入院、2月12日に病院へ転院し、その後2月12日に鳥インフルエンザを疑われることなく死亡した。女性は1月3日に、夫、11カ月の息子、義理の母、そして義理の姉とともに、プレイ・ヴェン省プラシュ・サッチ地区、バンティチャックレイコミュニティ、ロッカーチャー村(Rokar Chor village, Banteay Chakrey commune, Prash Sdach district, Prey Veng Province)に旅行した。女性は1月後半から2月の初めまで、複数の病気や死亡した家禽への曝露があった。2月12日に病院で採取された血液検体は、2月22日にカンボジアのパスツール研究所に送られ、PCR検査で陽性だった。

11カ月の息子は2月5日に症状が出現、2月15日に病院に入院し、2月17日に死亡した。息子もまた、同時期に複数の病気や死亡した家禽への曝露があった。鼻咽頭検体でのA(H5N1)ウイルスが、2月20日にカンボジアの国家インフルエンザセンターであるパスツール研究所で確認された。

保健省はWHOの協力のもと対応の調整に当たっている。今のところ症状を示す接触者は見られていない。

カンボジアでは2005年以降これまでに13例が確定診断され、そのうち11例が死亡している。

●鳥インフルエンザエジプトにおける状況

2011年2月28日－更新44

エジプト保健省は、鳥インフルエンザA(H5N1)の新たなヒト感染3症例を発表した。

最初の症例はダカーリア行政区(Dakahlia Governorate)の26歳の女性である。女性は1月18日に発症し、23日に入院した。女性は回復し、2月7日に退院した。

2番目の症例はメノフィア行政区(Menofia Governorate)の45歳の男性である。1月20日に発症し、26日に入院した。男性は2月5日に死亡した。

3番目の症例はダミアータ行政区(Damiata Governorate)の4歳の男児である。男児は2月14日発症し、16日に入院した。男児の症状は安定している。

感染原因調査の結果、3症例は鳥インフルエンザを疑う家禽への曝露があった。

症例はWHOの世界インフルエンザサーベイランスネットワーク(WHO Global Influenza Surveillance Network)の国家インフルエンザセンターの1つであるエジプト中央公衆衛生研究所(Egyptian Central Public Health Laboratories)により確定診断された。

エジプトではこれまでに125例が確定診断され、そのうち41例が死亡している。



感染症の話

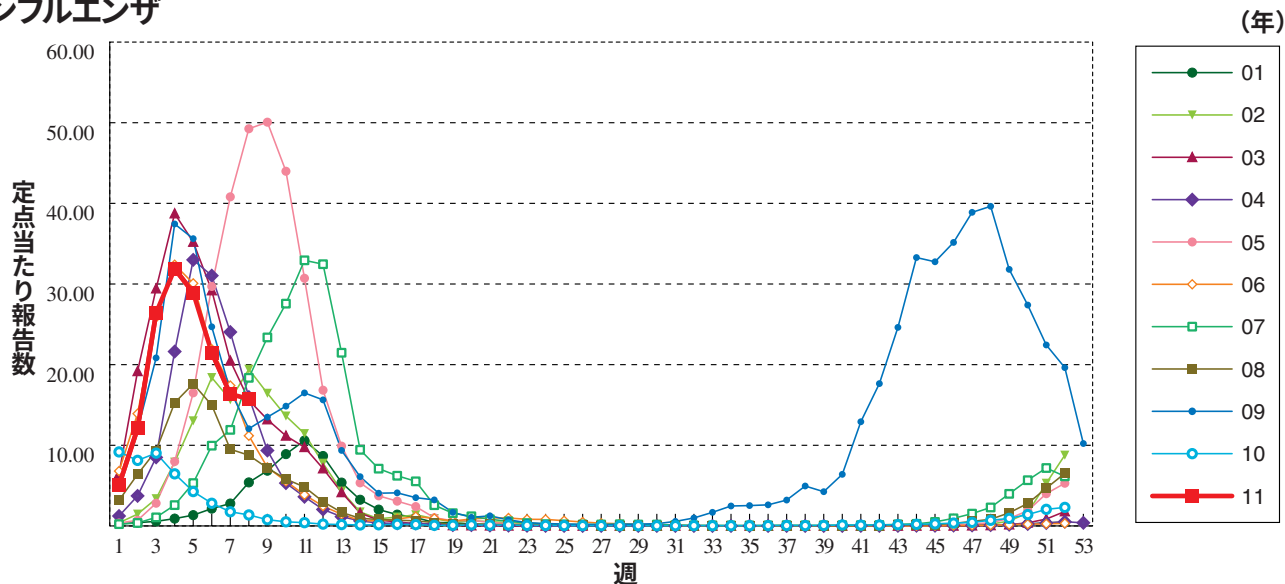
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

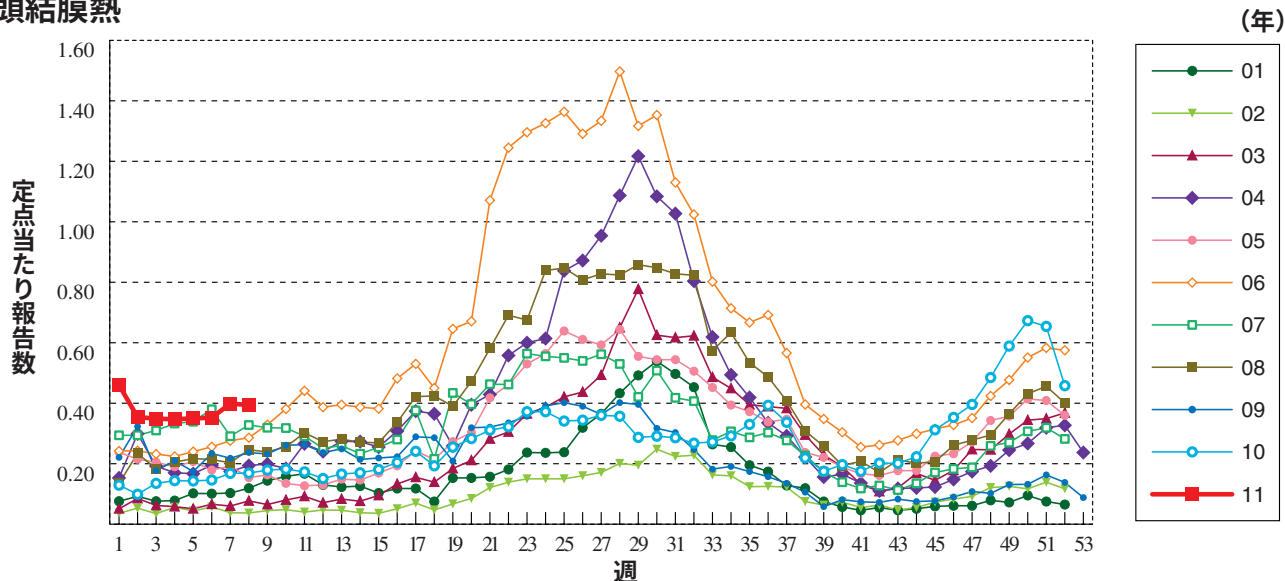


グラフ総覧(8週)

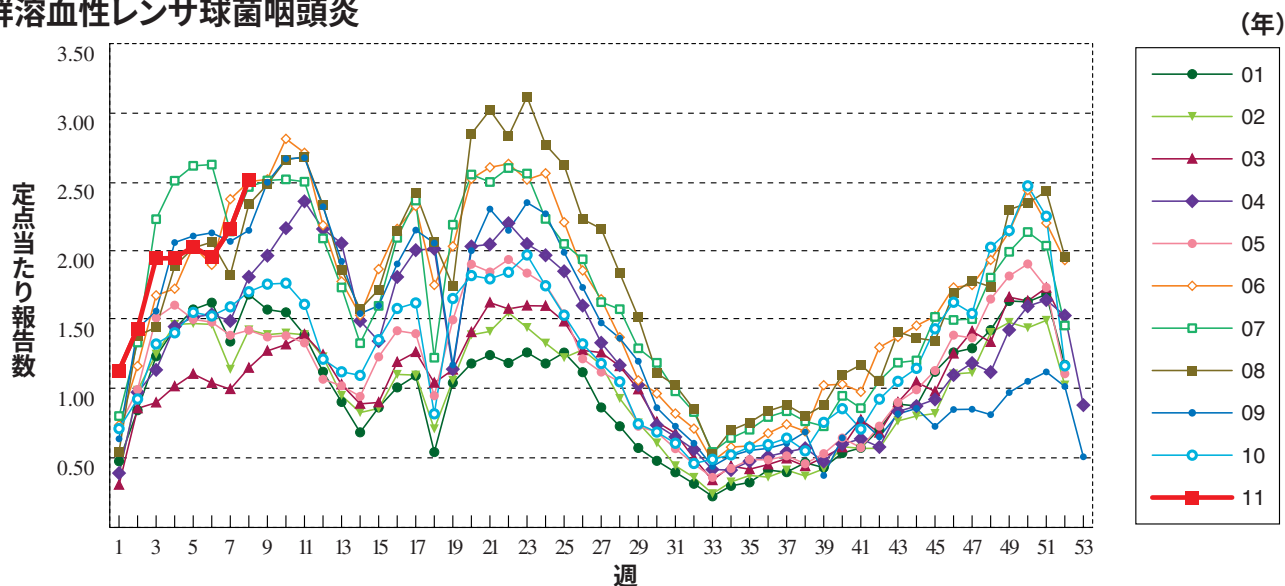
インフルエンザ



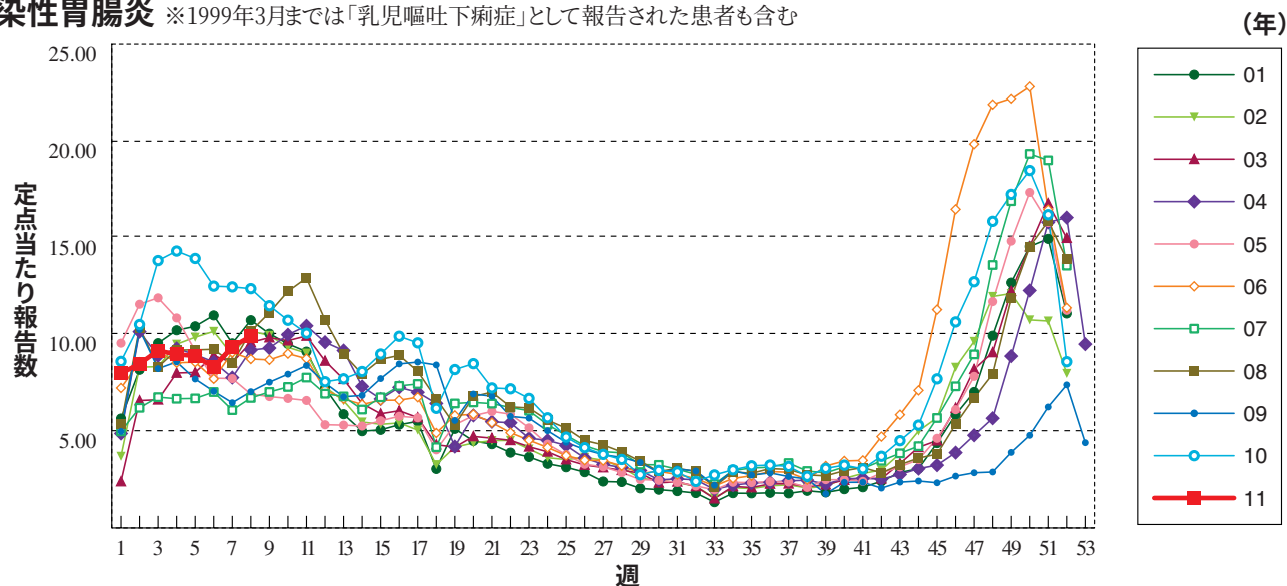
咽頭結膜熱



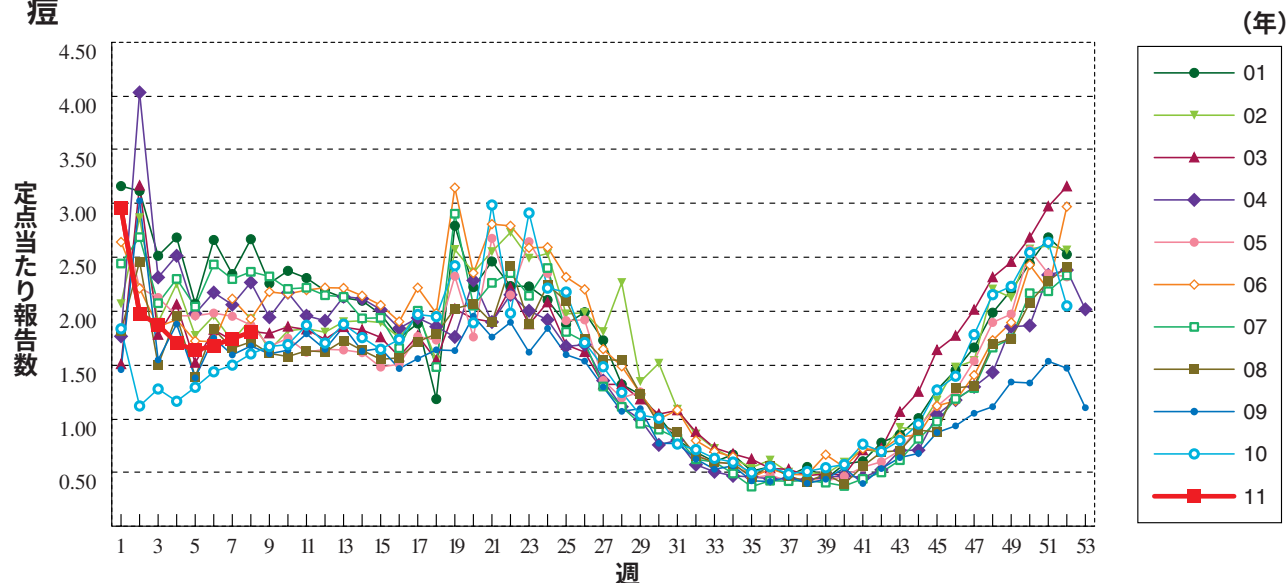
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



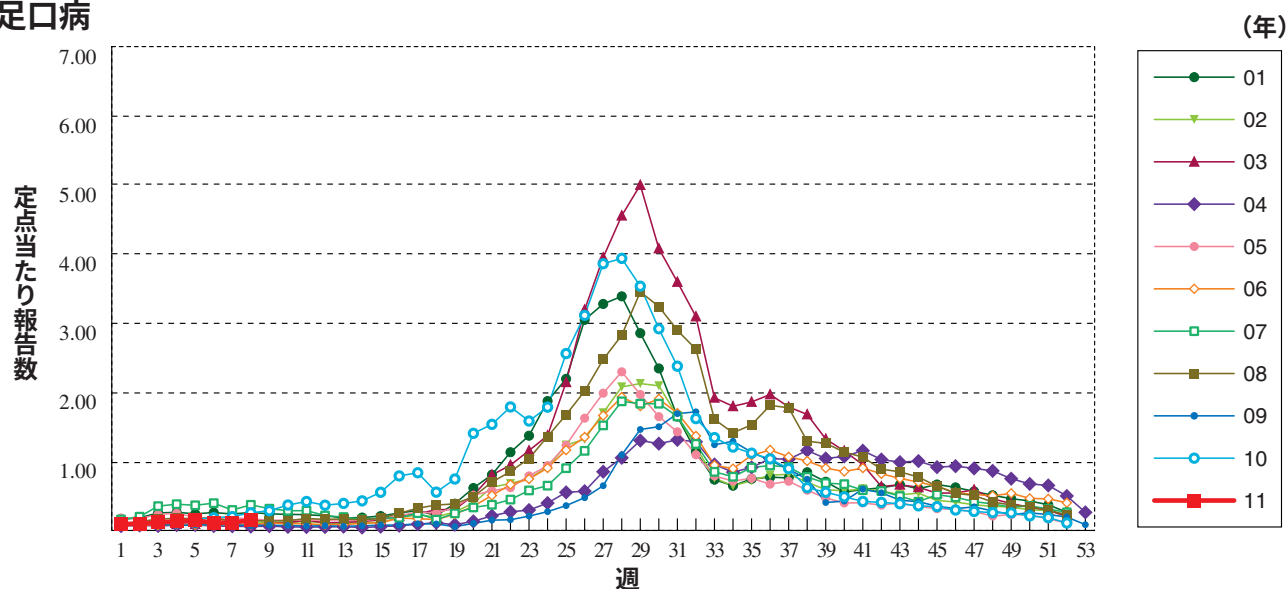
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



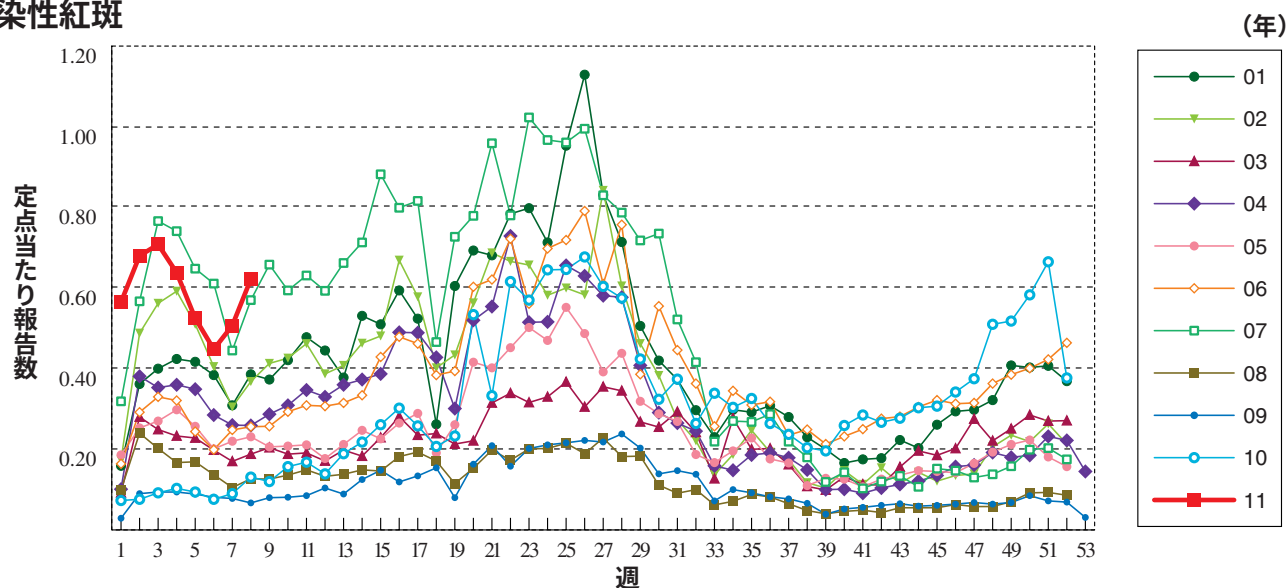
水痘



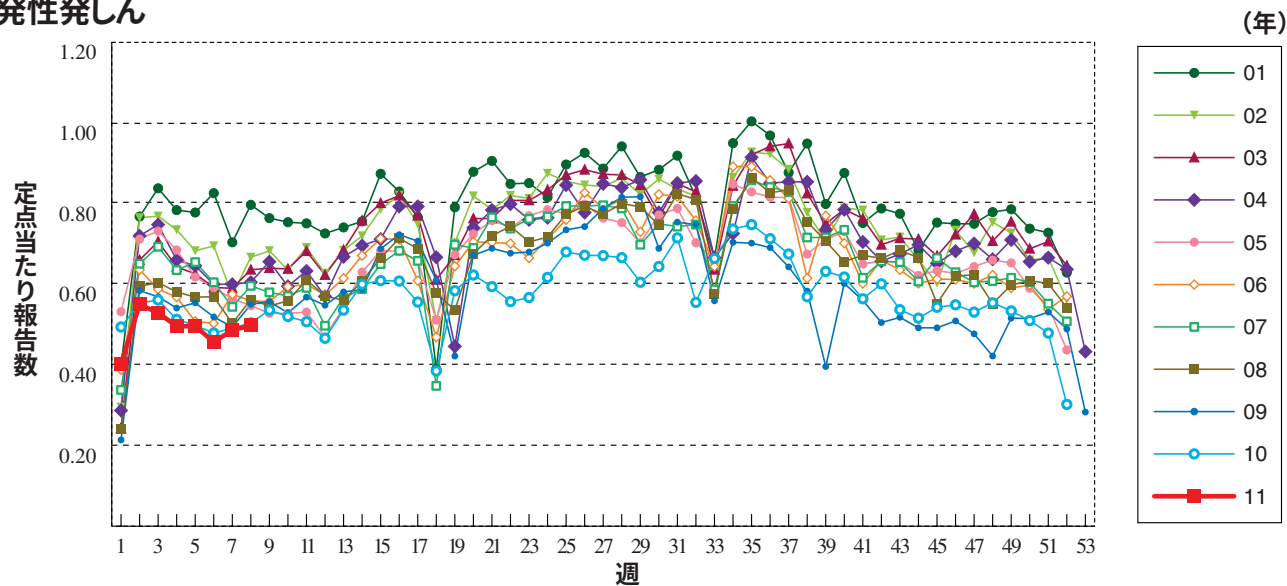
手足口病



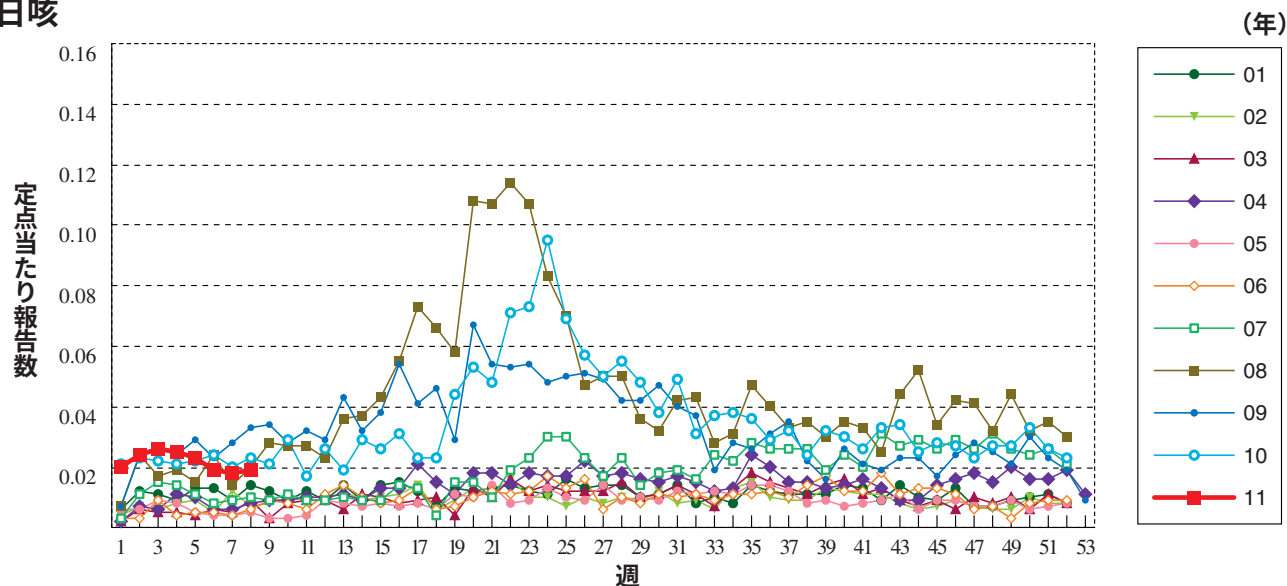
伝染性紅斑



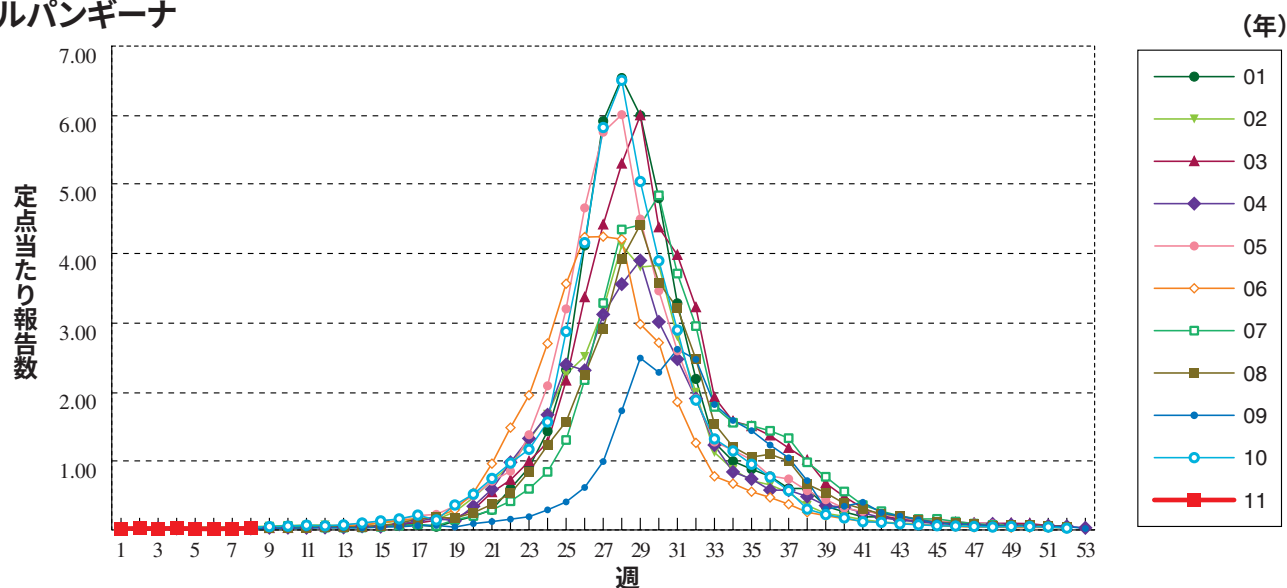
突発性発しん



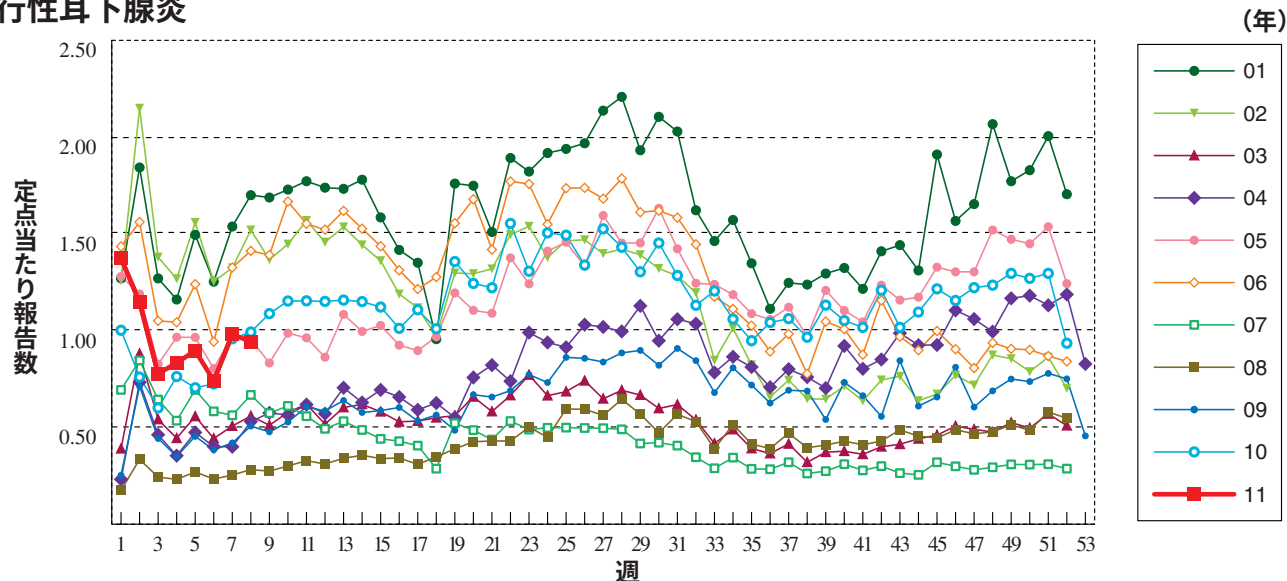
百日咳



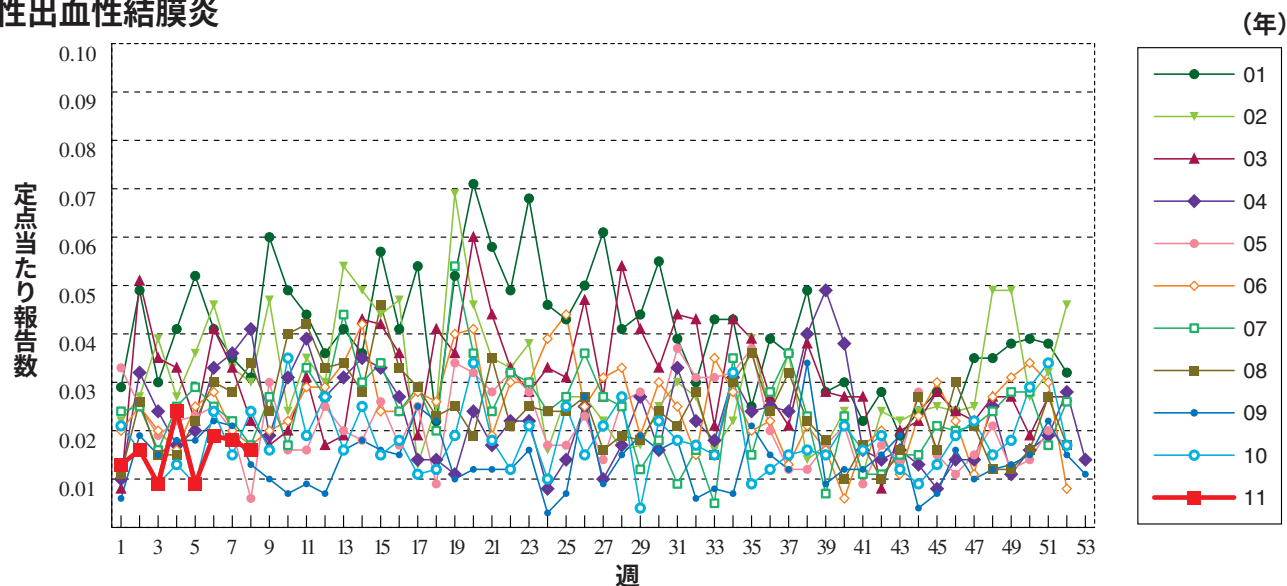
ヘルパンギーナ



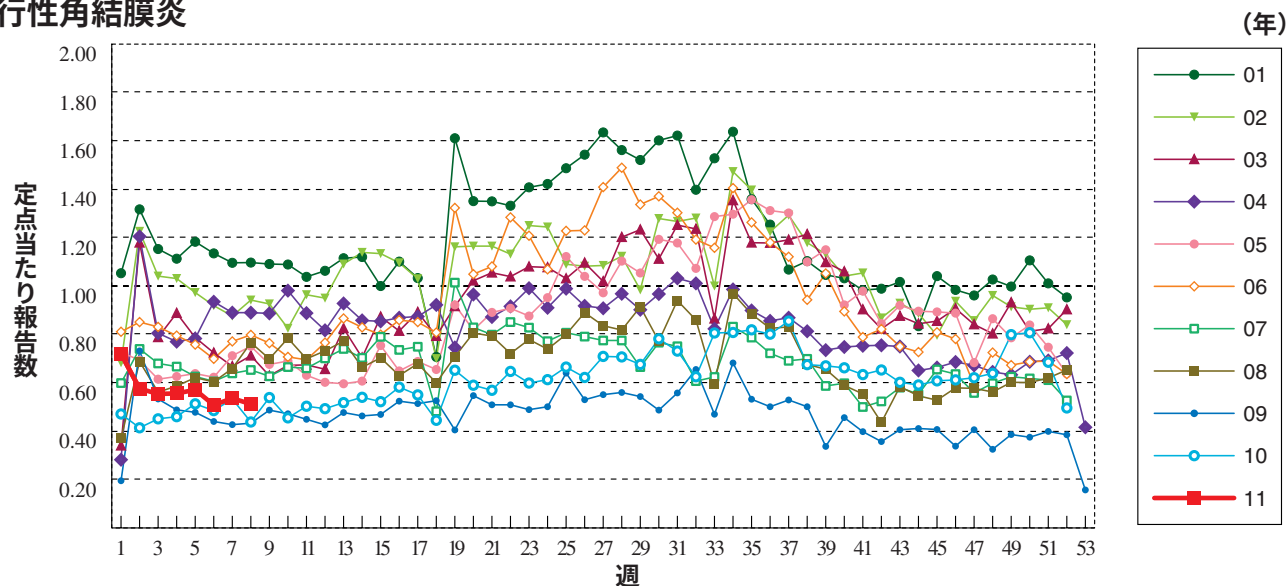
流行性耳下腺炎



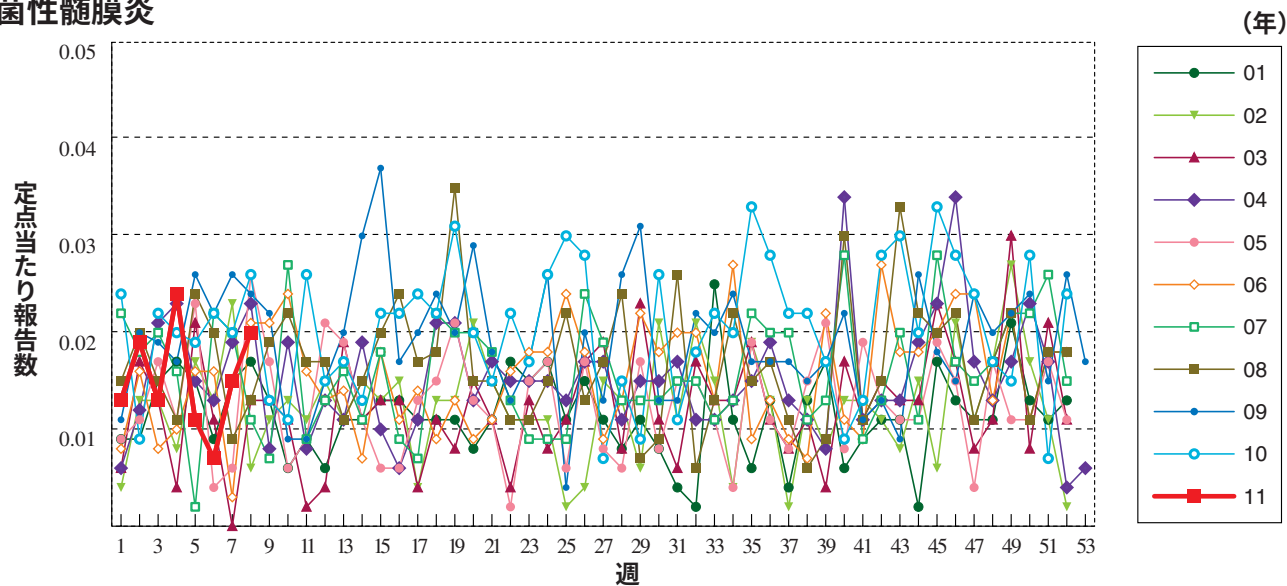
急性出血性結膜炎



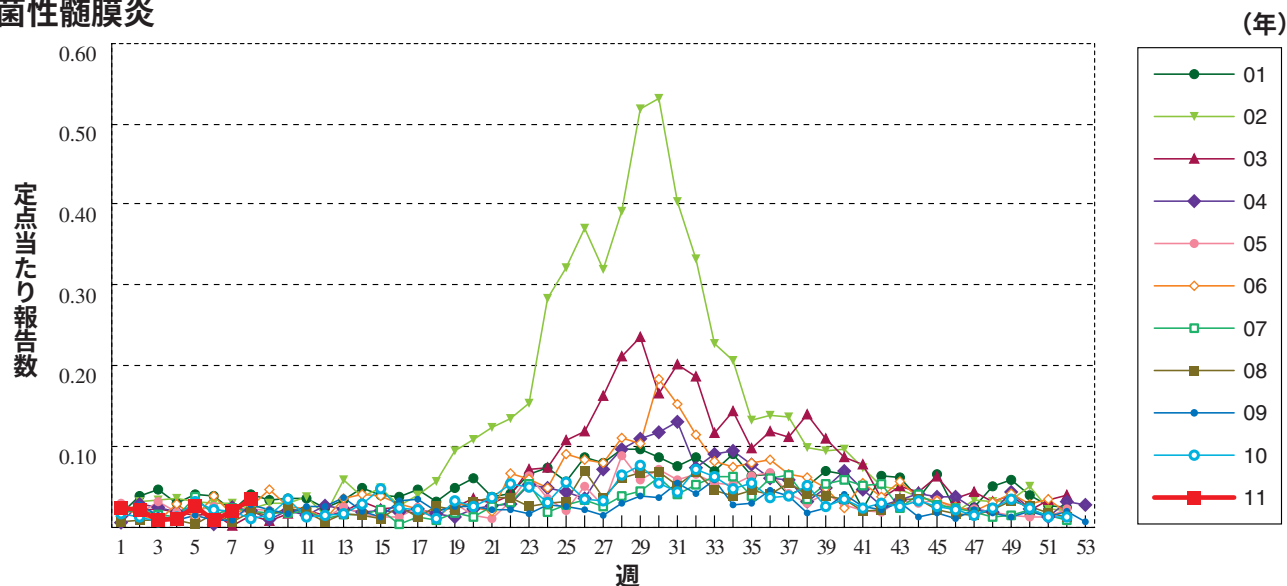
流行性角結膜炎



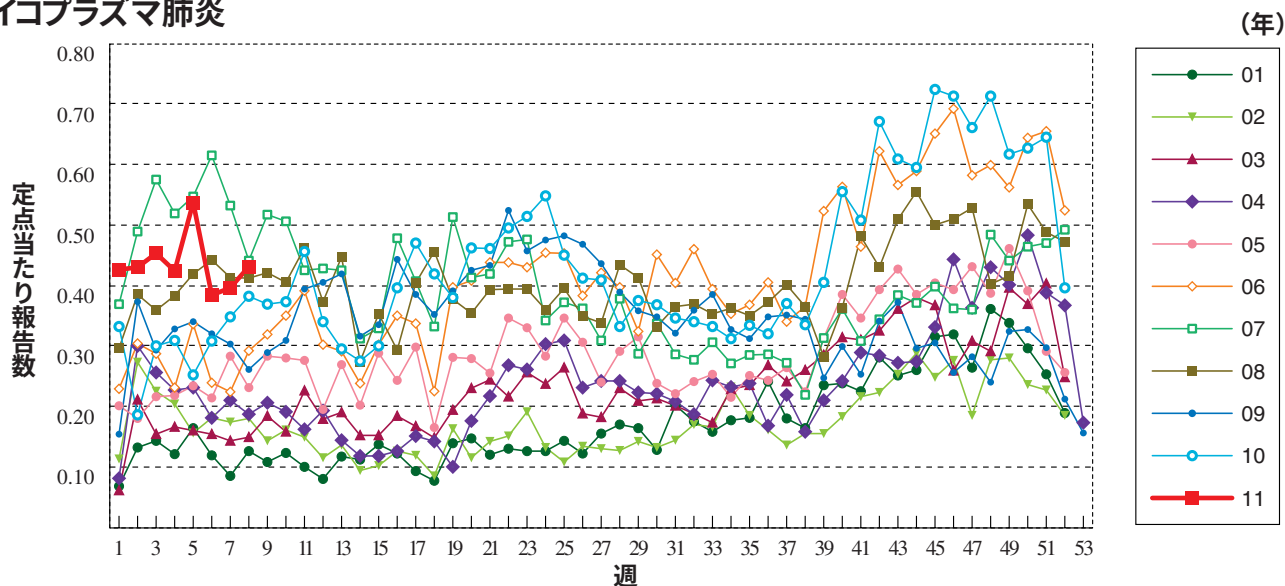
細菌性髄膜炎



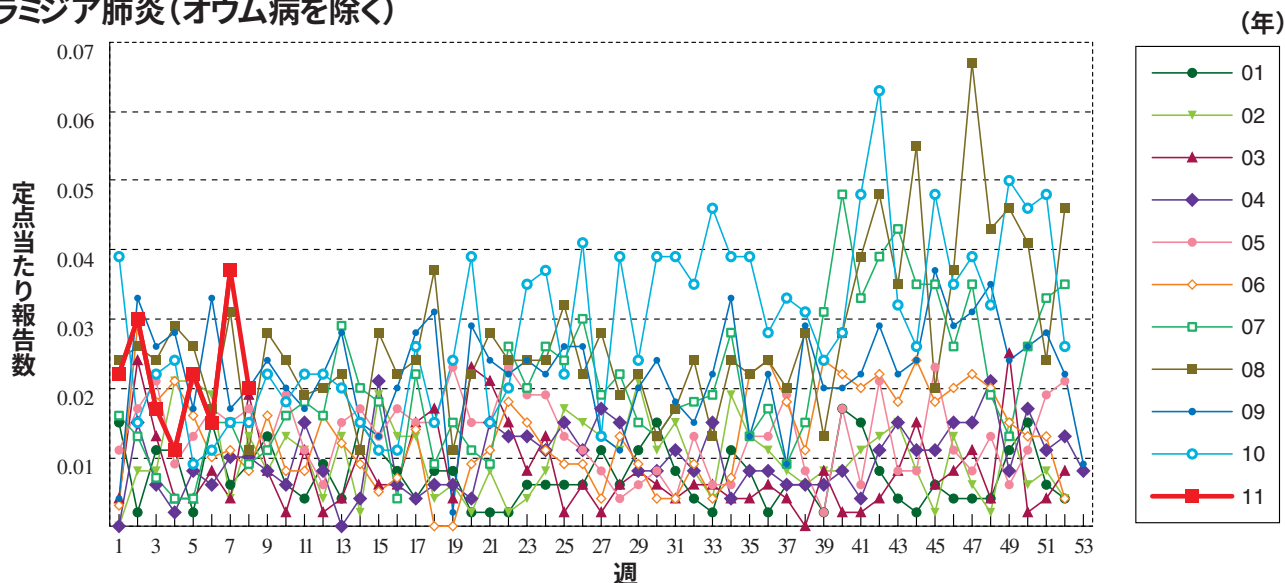
無菌性髄膜炎



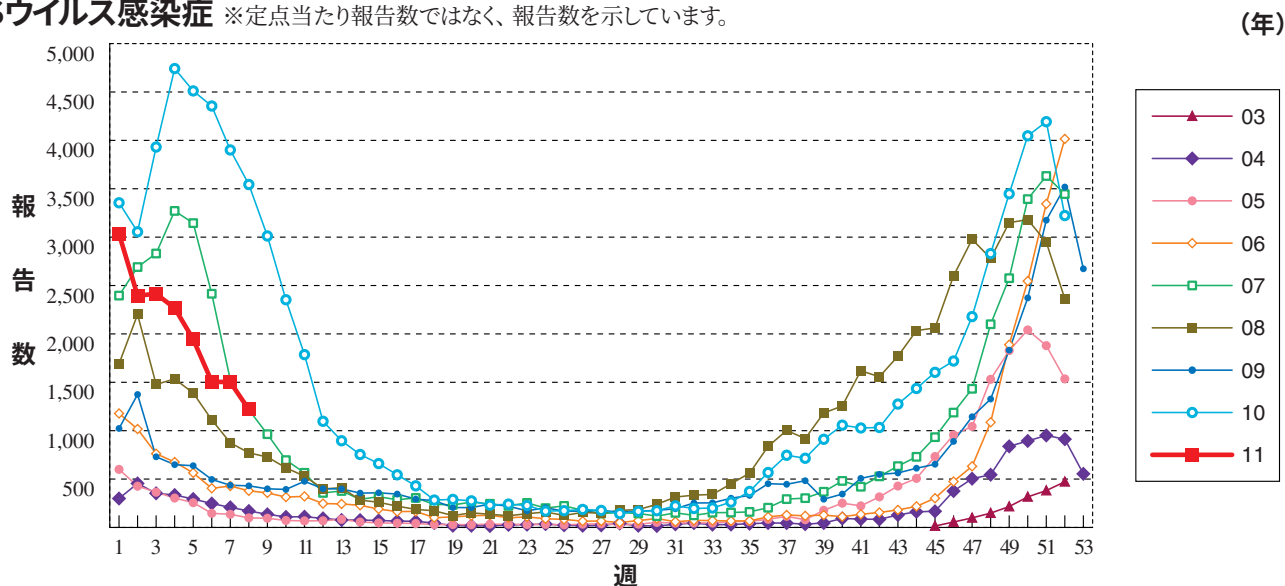
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





8週のデータ

注) 表中の報告数は3月2日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年8週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	352	3452
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	133
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	48
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	49
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	43
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	40
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	42
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	42
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	195
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	188
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	593
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	232
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	41
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	23
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	34
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	48
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	56
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	77
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	259
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	54
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	46
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	165
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	107
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	30
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	61
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	112
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	36
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	34
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	23
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	152
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	30
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	49
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	39
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	43
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	54
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	28

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年8週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	12	30	23	120	-	1	-	5	1	10
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	5	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	11	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	8	-	-	-	4	-	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	5	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	11	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	1	5	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年8週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	74	1	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年8週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 痘		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	34
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年8週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 痘	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
北海道	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年8週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	6	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年8週

	リフトバレー熱		類鼻痘		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	2	81	-	1	-	-	8	110	2	38	2	66	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	7	-	3	1	4	-	-
東京都	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	4	21	-	5	-	6	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	10	-	2	-	6	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-
富山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	4	-	1	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	2	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	9	-	3	1	6	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	3	1	4	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年8週

	クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	11	4	41	20	205	1	12	-	-	-	-	7	92	1	4	-	-
北海道	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	2	1	7	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
東京都	-	3	-	7	11	66	-	3	-	-	-	-	3	24	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	5	1	11	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	2	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	1	5	1	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	1	10	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	3	1	30	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	2	-	9	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	1	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	1	7	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年8週

	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	8	3	16	4	65
北海道	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	3
千葉県	-	1	2	4	2	6
東京都	-	-	-	1	-	15
神奈川県	2	3	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1	1	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	1	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	5
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	2	-	1	-	1
兵庫県	-	-	1	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	1	-	12
山口県	-	-	-	-	1	1
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	1	2
熊本県	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年8週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	77751	15.75	1240	0.39	7910	2.51	31175	9.91	5679	1.80	468	0.15	1957	0.62	1568	0.50	60	0.02
北海道	3194	14.01	30	0.21	581	4.06	641	4.48	305	2.13	16	0.11	168	1.17	43	0.30	3	0.02
青森県	420	6.46	15	0.36	39	0.93	268	6.38	117	2.79	18	0.43	18	0.43	21	0.50	-	-
岩手県	468	7.31	8	0.20	46	1.15	424	10.60	51	1.28	12	0.30	9	0.23	16	0.40	-	-
宮城県	429	4.47	12	0.20	157	2.62	696	11.60	75	1.25	-	-	65	1.08	38	0.63	-	-
秋田県	467	8.49	36	1.03	62	1.77	312	8.91	48	1.37	4	0.11	19	0.54	15	0.43	-	-
山形県	573	11.94	17	0.59	149	5.14	324	11.17	79	2.72	1	0.03	51	1.76	19	0.66	-	-
福島県	664	8.30	17	0.35	100	2.08	389	8.10	117	2.44	2	0.04	46	0.96	18	0.38	-	-
茨城県	1198	9.98	7	0.09	190	2.53	404	5.39	80	1.07	2	0.03	39	0.52	18	0.24	-	-
栃木県	730	9.61	8	0.17	69	1.44	306	6.38	57	1.19	5	0.10	22	0.46	23	0.48	-	-
群馬県	1340	13.67	14	0.23	105	1.75	515	8.58	117	1.95	6	0.10	26	0.43	38	0.63	-	-
埼玉県	4842	19.84	49	0.32	464	3.03	1420	9.28	249	1.63	7	0.05	109	0.71	88	0.58	1	0.01
千葉県	3090	14.71	35	0.26	349	2.62	1437	10.80	232	1.74	16	0.12	86	0.65	67	0.50	6	0.05
東京都	6867	16.47	93	0.35	783	2.99	2954	11.27	363	1.39	10	0.04	141	0.54	138	0.53	7	0.03
神奈川県	6829	20.45	49	0.24	381	1.84	2050	9.90	318	1.54	8	0.04	57	0.28	122	0.59	3	0.01
新潟県	1912	19.92	42	0.69	280	4.59	330	5.41	170	2.79	4	0.07	40	0.66	29	0.48	2	0.03
富山県	1402	29.21	54	1.86	58	2.00	241	8.31	74	2.55	2	0.07	1	0.03	14	0.48	-	-
石川県	800	16.67	8	0.28	324	11.17	239	8.24	66	2.28	1	0.03	35	1.21	9	0.31	-	-
福井県	486	15.19	30	1.36	118	5.36	371	16.86	38	1.73	17	0.77	12	0.55	15	0.68	-	-
山梨県	354	8.85	2	0.08	23	0.96	240	10.00	35	1.46	-	-	15	0.63	7	0.29	1	0.04
長野県	1448	16.45	10	0.18	128	2.33	578	10.51	93	1.69	2	0.04	18	0.33	18	0.33	-	-
岐阜県	2214	25.45	18	0.34	57	1.08	465	8.77	60	1.13	7	0.13	15	0.28	17	0.32	1	0.02
静岡県	1554	11.68	17	0.20	149	1.75	770	9.06	199	2.34	2	0.02	59	0.69	31	0.36	-	-
愛知県	7058	36.19	73	0.40	295	1.63	1995	11.02	273	1.51	18	0.10	66	0.36	93	0.51	4	0.02
三重県	1993	27.68	26	0.58	76	1.69	532	11.82	78	1.73	21	0.47	22	0.49	31	0.69	-	-
滋賀県	819	15.45	9	0.28	47	1.47	353	11.03	70	2.19	6	0.19	27	0.84	11	0.34	-	-
京都府	979	8.16	13	0.18	79	1.10	596	8.28	45	0.63	5	0.07	31	0.43	19	0.26	4	0.06
大阪府	2990	10.03	49	0.25	472	2.42	2096	10.75	300	1.54	14	0.07	60	0.31	80	0.41	3	0.02
兵庫県	2337	11.74	97	0.75	278	2.16	1597	12.38	234	1.81	13	0.10	66	0.51	61	0.47	1	0.01
奈良県	464	8.44	17	0.49	43	1.23	196	5.60	43	1.23	2	0.06	31	0.89	7	0.20	3	0.09
和歌山県	266	5.32	14	0.45	41	1.32	272	8.77	48	1.55	7	0.23	15	0.48	15	0.48	-	-
鳥取県	193	6.66	15	0.79	79	4.16	182	9.58	37	1.95	-	-	18	0.95	7	0.37	-	-
島根県	433	11.39	3	0.13	48	2.09	226	9.83	33	1.43	5	0.22	8	0.35	14	0.61	-	-
岡山県	1508	17.95	16	0.30	108	2.00	672	12.44	49	0.91	1	0.02	9	0.17	12	0.22	-	-
広島県	1985	17.26	38	0.53	220	3.06	569	7.90	67	0.93	9	0.13	27	0.38	31	0.43	7	0.10
山口県	2520	36.00	30	0.61	215	4.39	359	7.33	77	1.57	-	-	31	0.63	30	0.61	-	-
徳島県	246	6.31	2	0.08	33	1.38	208	8.67	45	1.88	-	-	2	0.08	7	0.29	2	0.08
香川県	686	14.00	9	0.30	42	1.40	266	8.87	67	2.23	1	0.03	5	0.17	13	0.43	-	-
愛媛県	900	14.75	11	0.30	83	2.24	383	10.35	77	2.08	14	0.38	12	0.32	38	1.03	-	-
高知県	640	13.33	5	0.17	52	1.73	190	6.33	31	1.03	9	0.30	4	0.13	12	0.40	-	-
福岡県	5221	26.37	82	0.68	452	3.77	1638	13.65	391	3.26	61	0.51	195	1.63	99	0.83	7	0.06
佐賀県	309	7.92	15	0.65	43	1.87	203	8.83	49	2.13	2	0.09	39	1.70	21	0.91	-	-
長崎県	750	10.71	15	0.34	61	1.39	546	12.41	67	1.52	6	0.14	30	0.68	17	0.39	-	-
熊本県	758	9.48	27	0.56	66	1.38	580	12.08	102	2.13	3	0.06	27	0.56	31	0.65	-	-
大分県	1793	30.91	6	0.17	59	1.64	777	21.58	95	2.64	4	0.11	23	0.64	27	0.75	-	-
宮崎県	528	8.95	25	0.69	228	6.33	707	19.64	170	4.72	21	0.58	101	2.81	42	1.17	-	-
鹿児島県	646	6.95	49	0.89	95	1.73	538	9.78	127	2.31	3	0.05	53	0.96	34	0.62	3	0.05
沖縄県	448	7.72	23	0.68	83	2.44	120	3.53	161	4.74	101	2.97	4	0.12	12	0.35	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年8週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	76	0.02	2968	0.94	11	0.02	346	0.51	9	0.02	16	0.03	199	0.43	9	0.02	1219
北海道	2	0.01	145	1.01	-	-	13	0.45	1	0.04	-	-	6	0.26	-	-	40
青森県	-	-	62	1.48	-	-	6	0.55	-	-	1	0.17	8	1.33	-	-	18
岩手県	1	0.03	57	1.43	-	-	8	0.57	-	-	-	-	14	0.74	1	0.05	34
宮城県	1	0.02	79	1.32	-	-	1	0.08	-	-	-	-	16	1.33	-	-	35
秋田県	-	-	14	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
山形県	-	-	23	0.79	-	-	5	0.63	-	-	1	0.10	3	0.30	-	-	2
福島県	-	-	29	0.60	-	-	13	1.08	-	-	1	0.14	18	2.57	1	0.14	128
茨城県	1	0.01	77	1.03	-	-	10	0.59	-	-	-	-	3	0.23	-	-	4
栃木県	-	-	26	0.54	-	-	6	0.50	1	0.14	-	-	3	0.43	1	0.14	4
群馬県	1	0.02	38	0.63	-	-	17	1.13	-	-	-	-	7	0.88	-	-	8
埼玉県	-	-	96	0.63	-	-	13	0.30	-	-	-	-	15	1.67	2	0.22	19
千葉県	-	-	87	0.65	3	0.09	18	0.56	-	-	3	0.33	-	-	-	-	13
東京都	4	0.02	82	0.31	2	0.05	10	0.27	2	0.08	1	0.04	18	0.75	-	-	35
神奈川県	3	0.01	133	0.64	-	-	29	0.71	-	-	-	-	1	0.13	-	-	30
新潟県	-	-	150	2.46	1	0.11	12	1.33	-	-	-	-	3	0.25	2	0.17	12
富山県	3	0.10	27	0.93	-	-	8	1.14	1	0.20	-	-	5	1.00	-	-	6
石川県	-	-	18	0.62	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1.20	-	-	8
福井県	1	0.05	1	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	1	0.04	9	0.38	1	0.11	2	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	10
長野県	1	0.02	262	4.76	-	-	6	0.55	-	-	-	-	-	-	-	-	25
岐阜県	-	-	9	0.17	-	-	2	0.18	-	-	1	0.20	-	-	-	-	8
静岡県	-	-	47	0.55	-	-	5	0.26	2	0.22	1	0.11	6	0.67	-	-	40
愛知県	6	0.03	74	0.41	-	-	12	0.35	-	-	-	-	10	0.67	1	0.07	50
三重県	-	-	21	0.47	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.22	-	-	21
滋賀県	21	0.66	31	0.97	-	-	2	0.25	-	-	-	-	2	0.29	-	-	9
京都府	-	-	16	0.22	1	0.06	11	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	7
大阪府	3	0.02	137	0.70	-	-	13	0.25	-	-	-	-	10	0.67	-	-	88
兵庫県	2	0.02	151	1.17	3	0.09	18	0.51	-	-	-	-	-	-	-	-	91
奈良県	1	0.03	14	0.40	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	5
和歌山県	-	-	51	1.65	-	-	3	0.75	-	-	-	-	1	0.09	-	-	11
鳥取県	2	0.11	41	2.16	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	3
島根県	1	0.04	34	1.48	-	-	-	-	1	0.13	-	-	1	0.13	-	-	7
岡山県	2	0.04	58	1.07	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広島県	1	0.01	64	0.89	-	-	12	0.63	-	-	-	-	3	0.14	-	-	28
山口県	-	-	46	0.94	-	-	2	0.22	1	0.11	1	0.11	2	0.22	-	-	37
徳島県	-	-	30	1.25	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-	35
香川県	-	-	95	3.17	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-	24
愛媛県	1	0.03	52	1.41	-	-	9	1.13	-	-	-	-	3	0.50	-	-	25
高知県	1	0.03	13	0.43	-	-	-	-	-	-	2	0.29	2	0.29	1	0.14	23
福岡県	1	0.01	127	1.06	-	-	9	0.35	-	-	-	-	2	0.13	-	-	80
佐賀県	-	-	39	1.70	-	-	1	0.25	-	-	-	-	6	1.00	-	-	13
長崎県	-	-	36	0.82	-	-	3	0.38	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	32
熊本県	9	0.19	91	1.90	-	-	11	1.22	-	-	1	0.07	-	-	-	-	14
大分県	-	-	25	0.69	-	-	1	0.20	-	-	-	-	2	0.18	-	-	36
宮崎県	1	0.03	58	1.61	-	-	13	2.17	-	-	-	-	-	-	-	-	33
鹿児島県	2	0.04	157	2.85	-	-	6	0.86	-	-	-	-	5	0.42	-	-	23
沖縄県	3	0.09	36	1.06	-	-	18	1.80	-	-	-	-	14	2.00	-	-	22

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年8週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年8週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第8号 2011年3月11日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。